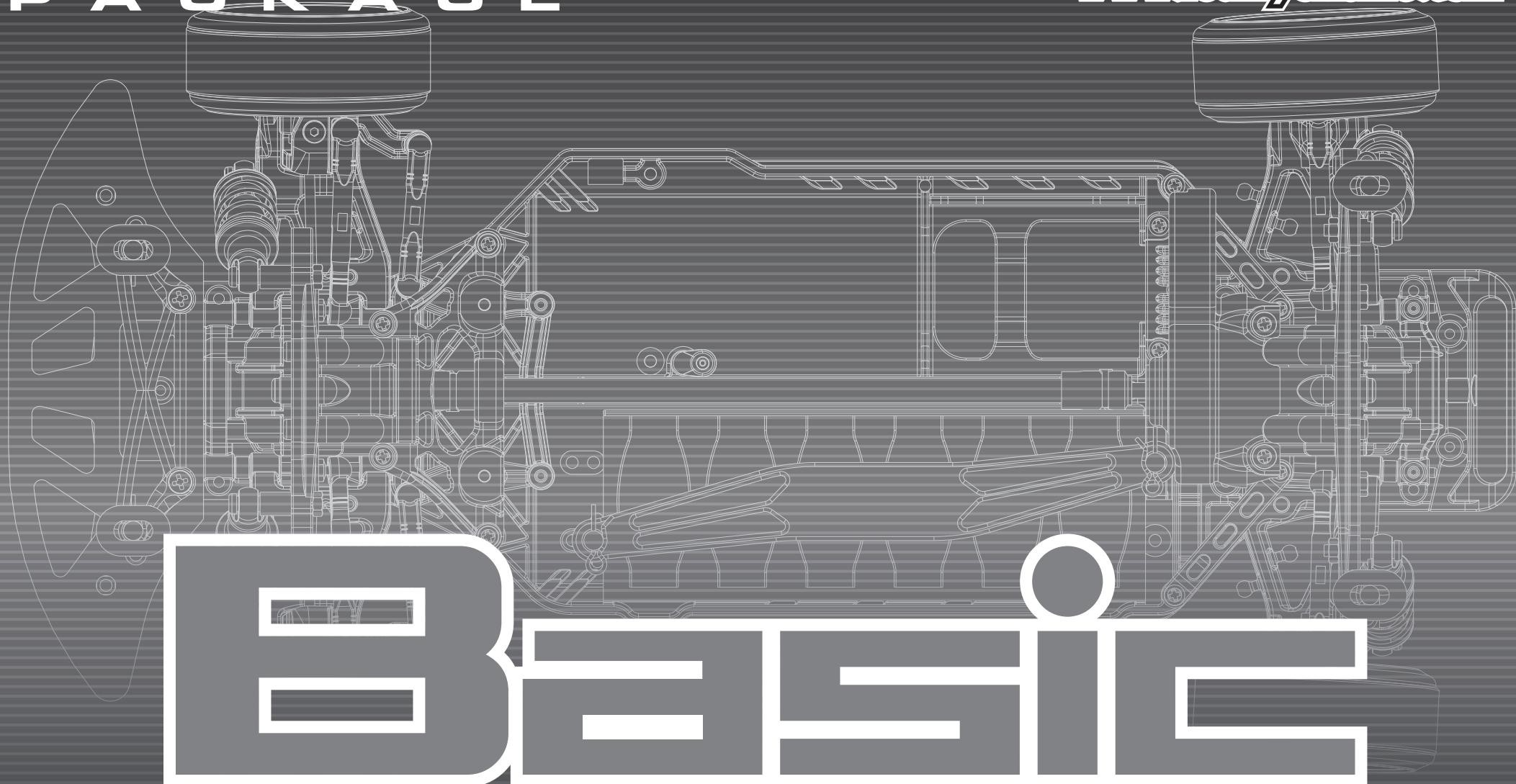


DRIFT PACKAGE

RC MODEL CARS
YOKOMO
www.teamyokomo.com



1/10 SCALE EP DRIFT R/C CAR CHASSIS KIT

この度はヨコモ製R/Cカーキットをお買い求め頂き、誠に有り難うございます。このキットは、ワールドチャンピオン メーカーであるヨコモの高性能・競技用R/Cカーです。
本説明書に従った正しい組立・安全な走行をして頂ければ、誰でも手軽に楽しむことが出来ます。

Thank you for purchasing this Yokomo product. This high performance competition kit has been proudly manufactured by Yokomo - World Champion R/C car manufacturer.
Proper assembly of this product will provide fun, safe enjoyment.

R/C カーを安全に楽しんで頂くための 注意事項

お子様(中学生以下)が組立・走行する際は、必ず保護者の方が付き添い 安全を確認して下さい。

組立の注意

- 幼児のいる場所では組み立てないで下さい。小さな部品を飲み込む等、非常に危険です。
- 組立の前に必ず内容をお確かめ下さい。万一不良部品、不足部品などがあった場合は、ヨコモ アフターサービス部までお問い合わせ下さい。
- 組立の前に説明書を最後まで読み、全体の流れをつかむと効率的な組立が出来ます。
- 組み立てる際は、様々な工具が必要になります。安全の為に必ず作業内容に合った工具を使用して下さい。又、カッターナイフ等を使用する際は危険を伴いますので、注意して下さい。
- 部品には様々な素材を使用しています。切削加工された金属バーツ等はエッジが鋭く、慎重な組立が必要となります。ケガをしないよう注意して下さい。
- プラスティックバーツなどを切断する際は、切断した部品が飛び危険があるので注意して下さい。
- 回転部や駆動部は出来るだけスムーズに動作するように組み立てて下さい。
- 配線やコード類はきれいにまとめて下さい。回転部分や走行路面にコードが接触すると危険です。又、配線は確実に接続されていないショートなどの恐れや、性能を十分に発揮出来ない場合があります。
- 必要以上の分解、改造をすると、安全性が低下したり走行性能が十分に発揮出来なくなる場合があります。
- 塗装は、周囲に火気の無いことを確認し、換気の良い場所で行って下さい。

走行の注意

- ヨコモ製R/Cカーは競技用の為、時速40kmを越える速いスピードが出るモデルもあります。ルールを守って安全な場所や、R/Cカー用サークットで走らせて下さい。
- 公道等、周囲の人の迷惑になるような場所では絶対に走らせないで下さい。
- R/Cカーは電波を利用する為、何らかのトラブルで最悪の場合は暴走する事があります。狭い場所や室内は避け、出来るだけ広い、障害物のない場所で走らせて下さい。
- 周囲にR/Cカーを走らせている人がいる場合は、電波が重ならないように、周波数を確認し合って、安全を確かめて下さい。
- R/Cカーは水を嫌います。雨の日や、水たまりのある場所で走らせると、R/Cメカが壊れたり、暴走する危険があります。
- R/Cカーの駆動部分、ギヤやベルト、タイヤなどは高回転で回ります。バッテリーを接続した後は危険ですので、回転部分に手を触れないで下さい。
- 走行後のR/Cカーは各部が高温になる事があります。危険ですので冷却期間をおいてから、メンテナンスなどをして下さい。

走らせる手順

- ① タイヤが空転する様に、台の上にR/Cカーを置きます。
- ② スピードコントローラのスイッチがOFFになっている事を確認してから、モーターとバッテリーを接続します。
- ③ 送信機のアンテナを伸ばし、スイッチをONにします。(送信機の電圧が下がっていると危険です。常に電圧の高い状態で使用して下さい。)
- ④ 受信機のスイッチをONにします。

走行終了手順

- ① スピードコントローラのスイッチをOFFにします。
- ② バッテリーの接続を外します。
- ③ 送信機のスイッチをOFFにし、アンテナを縮めます。

バッテリーの取り扱い

- (バッテリーに付属の説明書に基づき使用して下さい。)
- バッテリーを充電する際は、周囲に燃えやすい物のない安全な場所で行って下さい。又、高温な場所での充電も避けて下さい。
 - バッテリーの充電中は充電状況を常に確認して下さい。充電器の誤動作などで過充電すると、最悪の場合は発火する危険性があります。バッテリー温度が50度を越えたら充電を中止して下さい。
 - 走行後のバッテリーは高い温度になります。連続使用するとバッテリーを傷める事になりますので、冷却期間を置いてから充電して下さい。又、走行後のバッテリーはコンディション放電する事によって、性能を持続させる事が出来ます。
 - 不要になったバッテリーは一般的ゴミと一緒に捨てずに、お手数でも電池専用の回収箱に捨てて下さい。

モーターの取り扱い

- (モーターに付属の説明書に基づき使用して下さい。)
- 7.2Vのバッテリーでモーターのから回しをすると危険です。モーター内部を破損し部品が飛び出す事も考えられますので、もしモーターのブレーキインをする時は、モーターをしっかりと固定し3~5V程度でから回して下さい。
 - モーターは定期的なメンテナンスが必要です。劣化するとスピードが出なくなったり、走行時間が短くなります。定期的にクリーニングしたり、ブラシが減ってきたら交換する等のメンテナンスをして下さい。
 - モーターの性能に合ったギヤ比を選択して下さい。ギヤ比が最適でないとモーターの性能を十分に発揮出来ないだけでなく、他のR/Cメカを壊す原因になります。
 - 走行後のモーターは非常に高い温度になります。連続走行するとモーターを傷める事になりますので、冷却期間を置いてから走行して下さい。

PRECAUTIONS FOR SAFE ENJOYMENT OF YOUR R/C CAR

For children under the age of 13, parental guidance is recommended when running.

ASSEMBLY PRECAUTIONS

- Do not assemble around small children. The parts can be dangerous if accidentally swallowed.
- Check the contents carefully before assembly. Please contact Customer Support if you happen to notice any defective or missing items.
- You will find the assembly process much easier by carefully reading through the manual, and familiarizing yourself with the instructions.
- Many different tools are required during assembly. For safety purposes, please use suitable tools. Exercise extra caution when using a sharp tool such as a hobby knife.
- Many different materials are used for the parts. Use extra care when handling parts with sharp edges, such as machined metal parts.
- When cutting plastic parts, watch for any flying parts.
- Try to assemble any rotating parts or drivetrain parts as smooth as possible.
- Bundle wires neatly away from the ground or any moving drivetrain components. Make sure that all wires are properly connected to prevent shorting.
- Unnecessary modifications may be unsafe and hinder performance.
- Always paint in a well ventilated area away from flames.

PRECAUTIONS BEFORE RUNNING

- Yokomo R/C cars are built for competition use, and some models may exceed speeds of 40km per hour. Practice common sense and run the car in open safe places, or R/C car tracks.
- Do not run the car on public roads with high amounts of traffic, or in areas that may cause an inconvenience to people in that area.
- R/C cars are controlled using a radio frequency. In a worst-case scenario, radio interferences may cause loss of control.
- If others near you are running R/C cars, confirm that they are not running on the same frequency.
- R/C cars do not like water. Avoid running on rainy days, or areas with water puddles. Exposure of the electronics to water may cause loss of control or damage to the electronics.
- The drivetrain of an R/C car consists of many moving parts like gears, belts, shafts, and tires. Avoid touching these areas when the battery is connected.
- Many parts of an R/C car will become hot after running. Allow the parts to sufficiently cool before conducting any maintenance.

BEGINNING A RUN

- ① Place the R/C car on a stand so the wheels are off the ground.
- ② Confirm that the speed controller switch is OFF, and connect the motor and battery.
- ③ Extend the transmitter antenna and turn the switch ON. (It is unsafe to use a transmitter with low voltage. Make sure that the transmitter batteries are good before running)
- ④ Turn the speed controller switch ON.

FINISHING A RUN

- ① Turn the speed controller switch OFF.
- ② Disconnect the battery.
- ③ Turn the transmitter switch OFF, and retract the antenna.

BATTERY USAGE

- (Carefully read the instruction included with the batteries.)
- When charging batteries, make sure that the surrounding area is void of anything highly flammable. Also avoid charging in high-temperature locations.
 - When charging batteries, frequently monitor the charging it catch on fire. If the battery reaches 50 degrees Celcius or more, stop charging.
 - Batteries will become hot after running. Continuous use of the battery pack may result in damage to the cells. Allow the battery too cool down before re-charging. Using a battery conditioner after running may prolong the life and performance of the battery.
 - Please do not discard old battery packs in the trash. Although inconvenient, please locate a battery disposal center.

MOTOR USAGE

- (Carefully read the instruction included with the motor.)
- Connecting a 7.2V battery directly to the motor can be very dangerous. This may cause the internal parts of the motor to break apart, causing some parts to fly out of the motor. To break-in the motor, safely secure the motor and run the motor at about 3-5V.
 - Motors require periodic maintenance. Slower speeds and decreased run times may indicate a worn-out motor. Periodically clean the motor and change the brushes when needed.
 - Choose a gear ratio that matches the power characteristics of the motor. Using a gear ratio unsuited to the characteristics of the motor will not only prevent the motor from performing at its optimum, but may even cause damage to the other electronics.
 - Motors will generally become very hot after running. Continuous running will reduce the life of the motor. Allow the motor to sufficiently cool between each run.

【組み立てに必要な物】

ACCESSORIES AND TOOLS NEEDED FOR [DRIFT PACKAGE Basic] ASSEMBLY

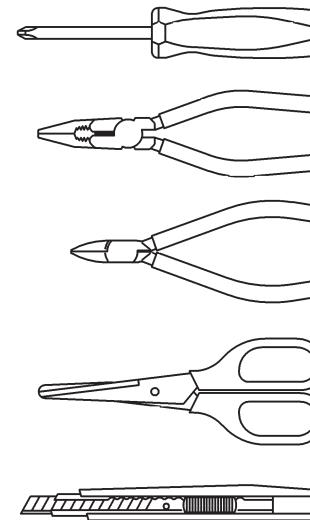
■ 走行の為に別にお買い求め頂く物 ■

ADDITIONAL ITEMS REQUIRED FOR USE (NOT INCLUDED IN KIT)

- 2チャンネルプロポ (1サーボ 1アンプ仕様)
**TWO CHANNEL R/C SURFACE RADIO SYSTEM
AND ELECTRONIC SPEED CONTROL**
- 走行用 バッテリーパック
BATTERY PACK
- 走行用バッテリー充電器
BATTERY CHARGER
- 走行用モーター
MOTOR
- タイヤ(タイヤ付キットは不要)
TIRES
- 走行用ボディー(ボディー付キットは不要)
BODY
- ボディー塗装用カラー
BODY SPRAY PAINT

■ 別途用意する工具 ■

ASSEMBLING TOOLS REQUIRED (NOT INCLUDED IN KIT)



ドライバー (大,小)
SCREW DRIVER (SMALL & LARGE)

ラジオペンチ
NEEDLE NOSE PLIERS

ニッパー
SIDE CUTTER

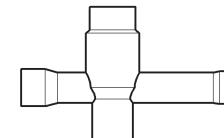
ハサミ
SCISSORS

カッター
HOBBY KNIFE

■ キットに入っている工具 ■ TOOLS (INCLUDED)



六角レンチ
ALLEN WRENCH
(1.5 & 2.0mm)



十字レンチ
NUT WRENCH

[DRIFT PACKAGE Basic] の性能を十分に発揮させる
為にイラストを良く参照し説明の順番に従って確実に組み上げて下さい。

For assembly, follow the figures and the instructions closely
so that your [DRIFT PACKAGE Basic] will perform at its best!!

【袋-① の内容】

--×8 M3×12皿タッピングビス

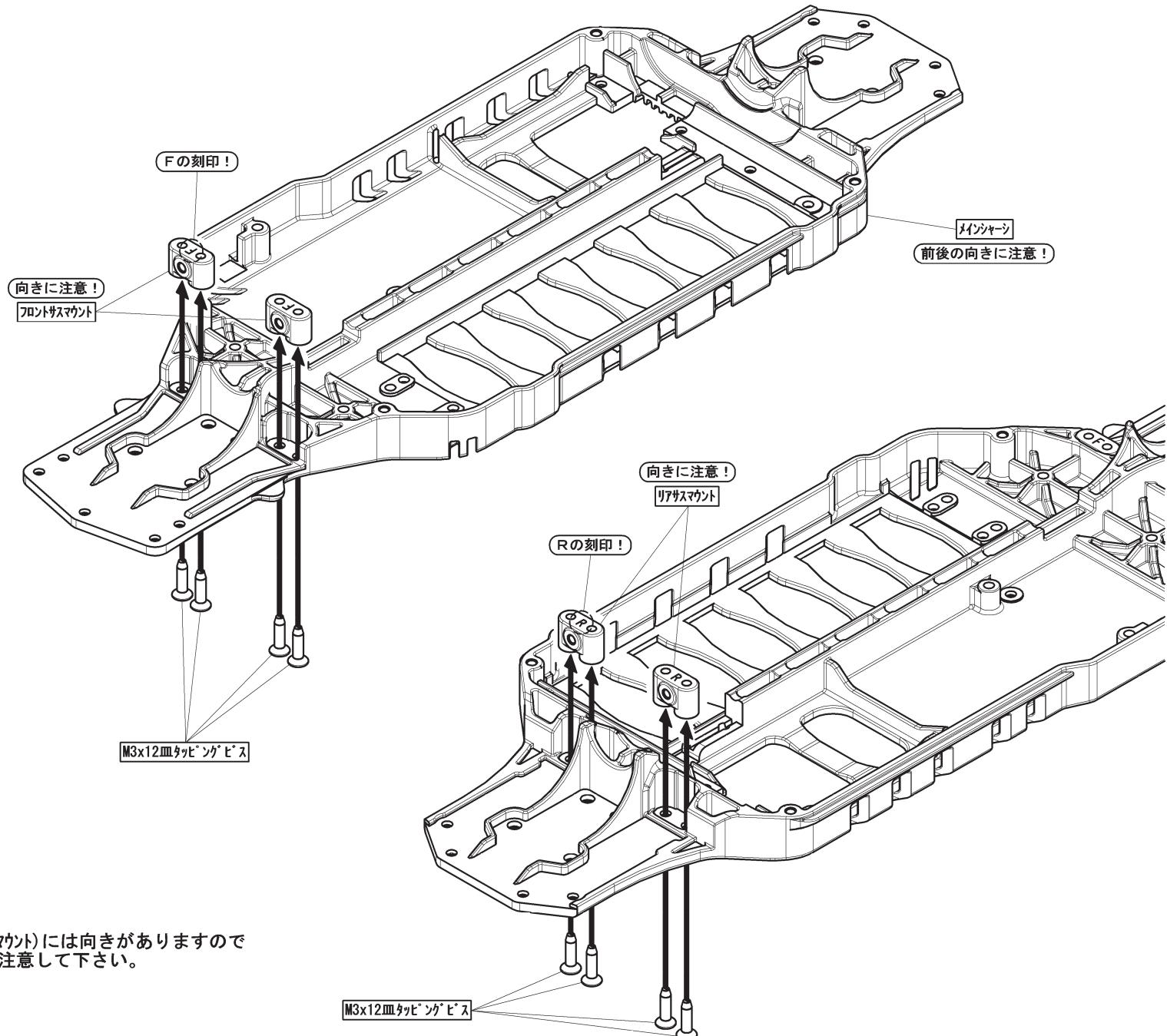
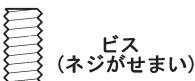
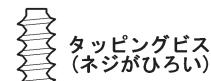
--×2 フロントサスマウント

--×2 リアサスマウント

【取付け前にちょっと注目！】

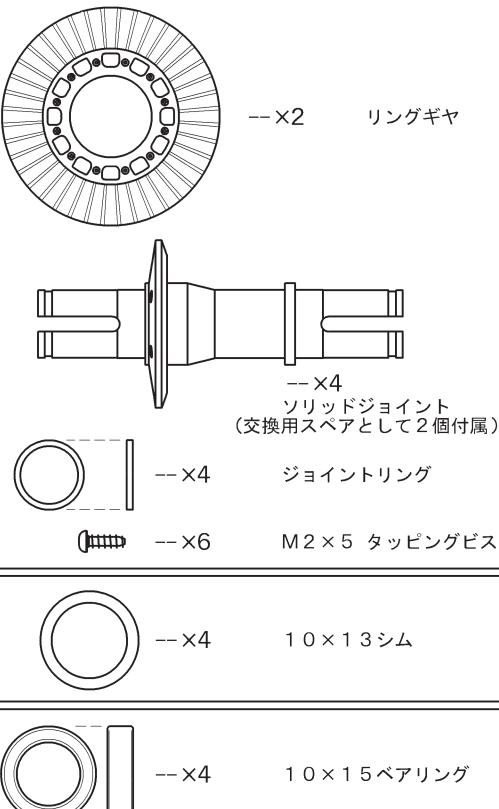
キットにはネジ部分が違う2種類のビスが入っています。
使用個所を間違わないように十分注意して下さい。

※金属パーツにタッピングビスは使用できません。

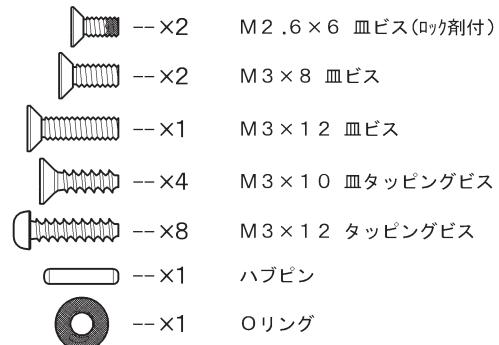


注意！—(フロント&リアサスマウント)には向きがありますので
取付時には注意して下さい。

【袋-② の内容】



【袋-③ の内容】



--x1 フロントインプットシャフト

--x1 リアインプットシャフト

--x2 ドライブギヤ

--x2 ドライブカップクリップ

--x2 センタードライブカップ

--x1 スパーギヤ

--x1 モーターマウント

その他、ミッションケース類、シャーシプレース類

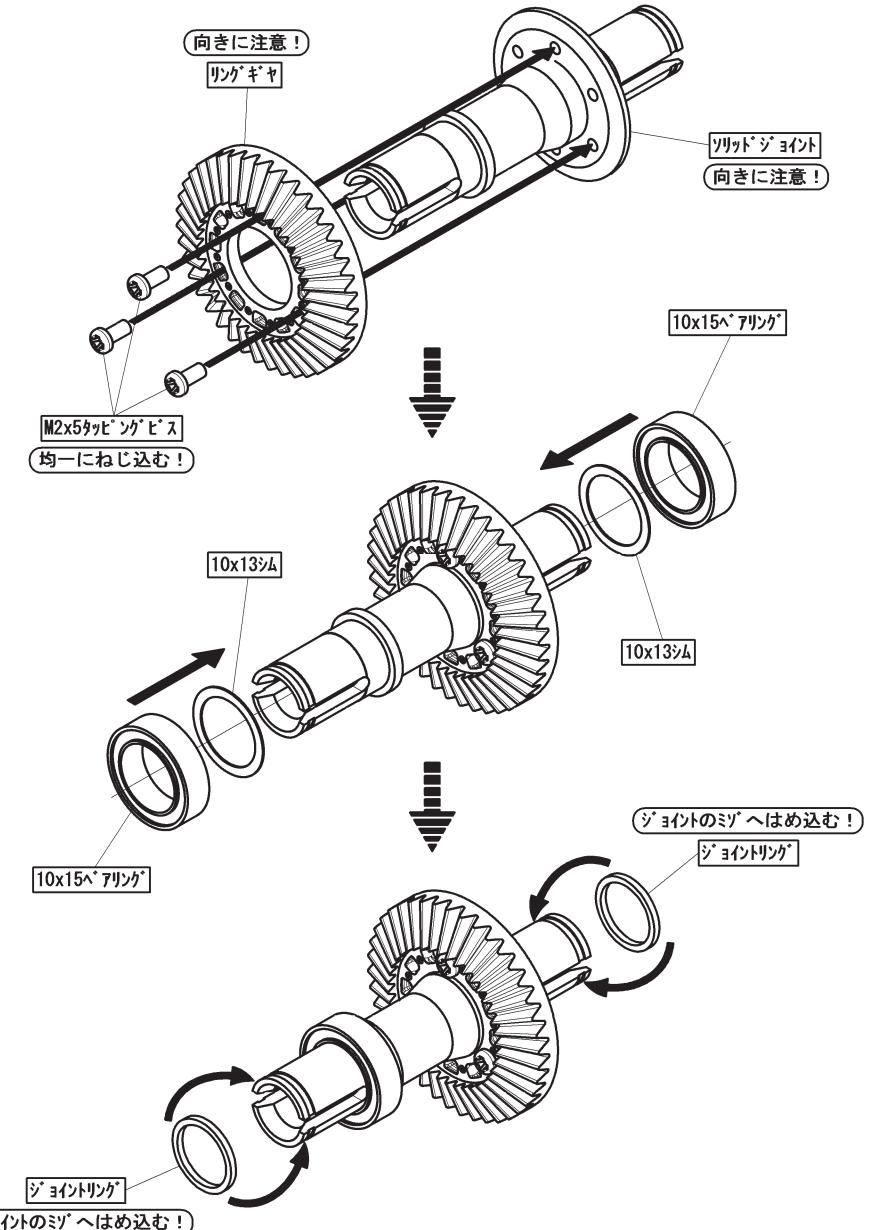
--x1 5×8シム

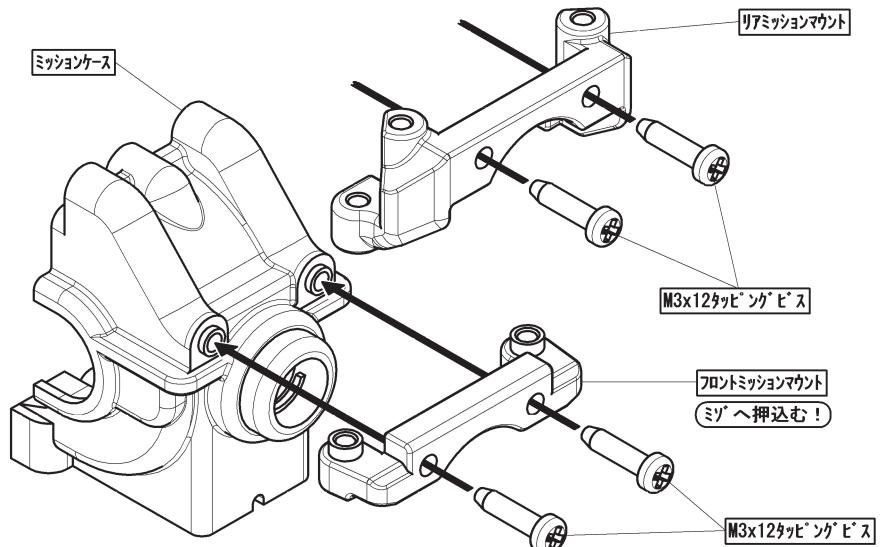
--x2 8×11シム

--x3 5×10ペアリング

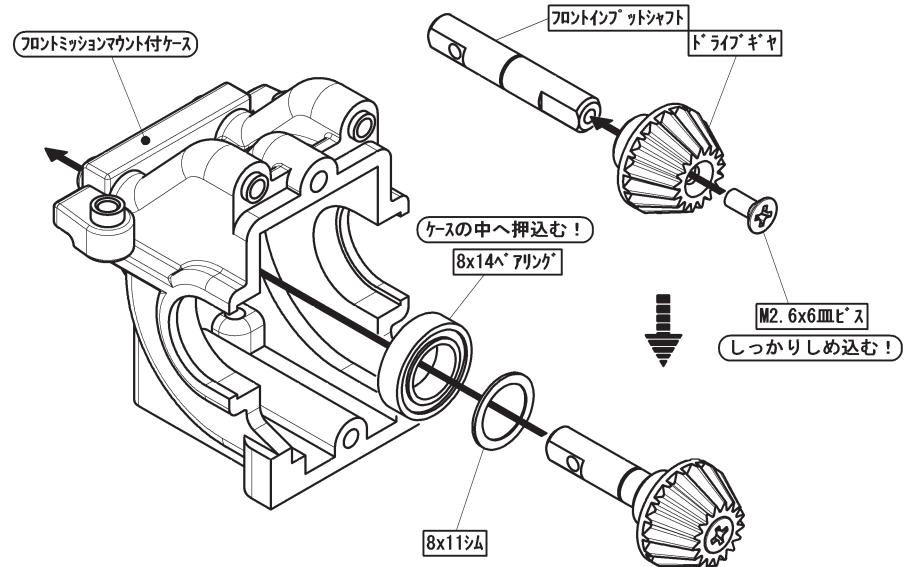
--x2 8×14ペアリング

2セット作ります。

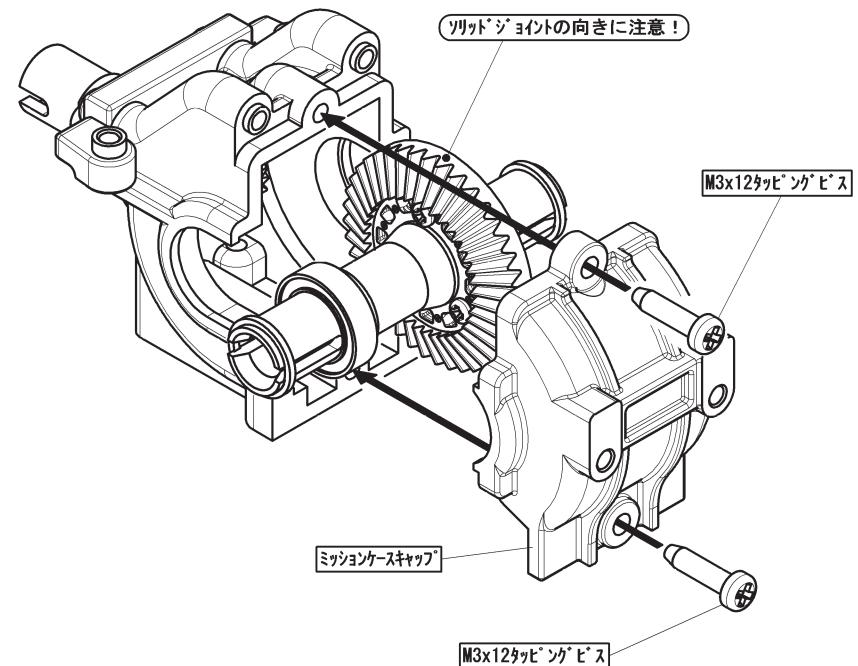
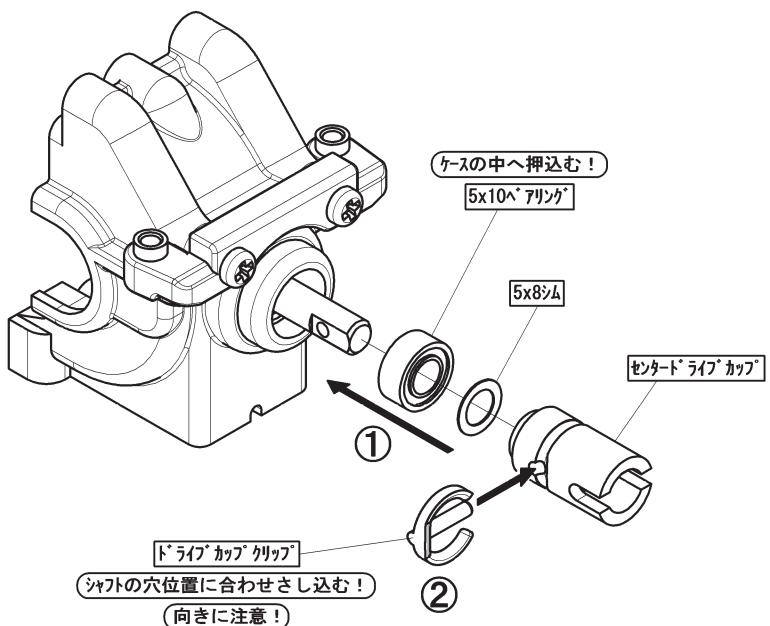


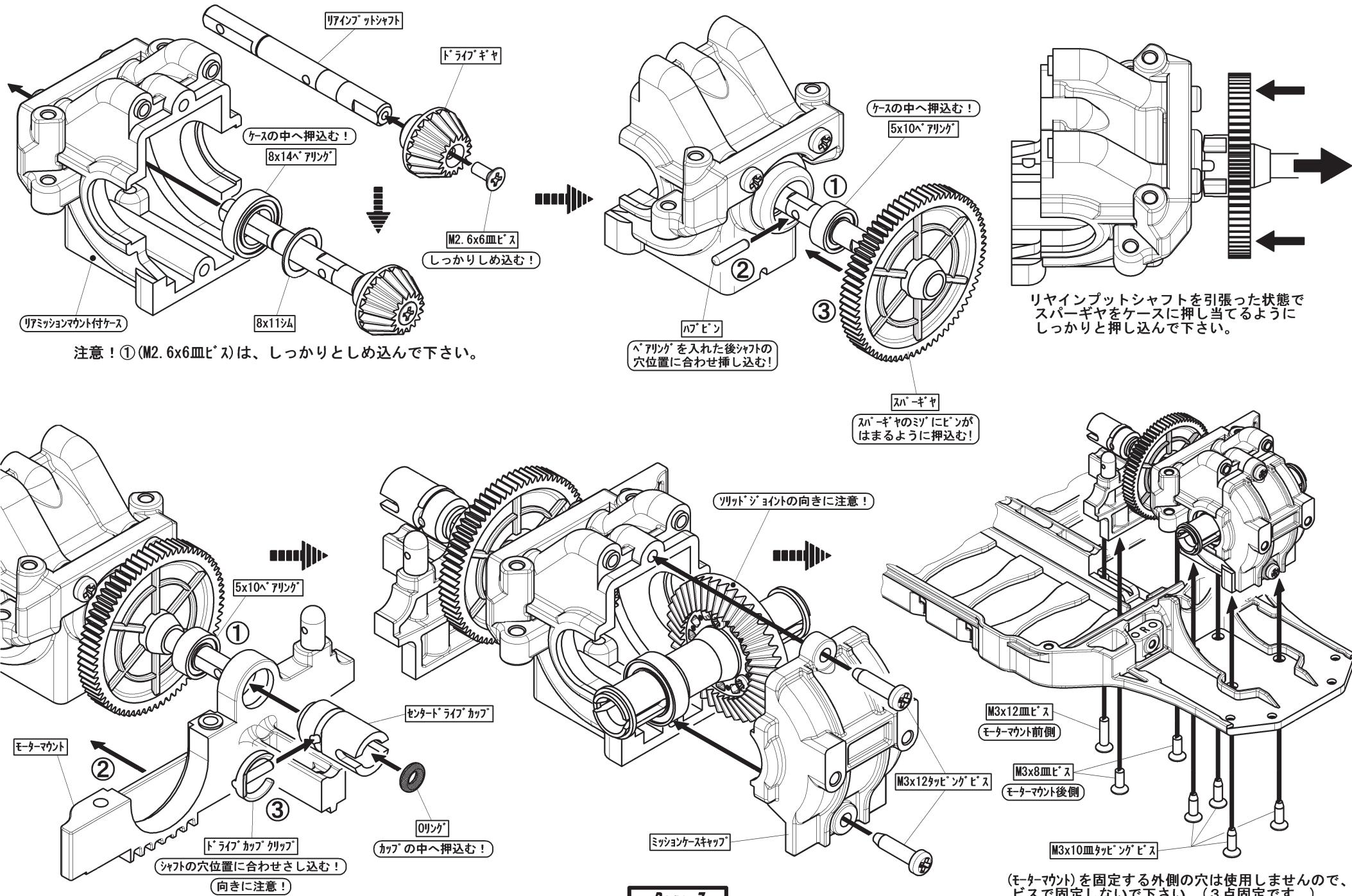


注意！— (M2.6x6皿ピス) は、しっかりとしめ込んで下さい。



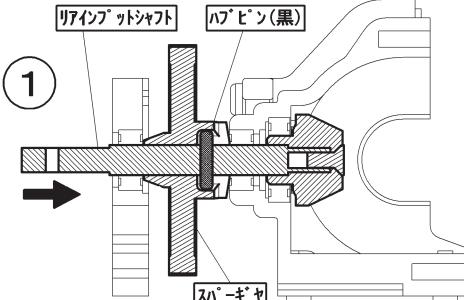
(ミッションケース)に(フロントミッションマウント)をはめ込み、(M3x12タッピングビス)で固定します。
同様に(リアミッションマウント)をはめ込んだ(ミッションケース)も作ります。(次ページで使用)



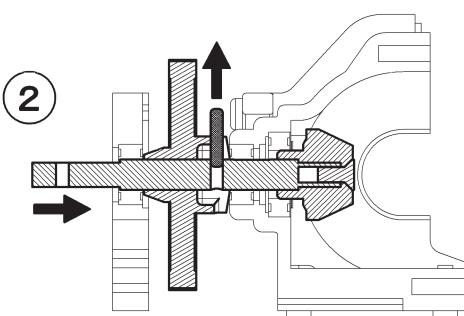


1ポイントアドバイス!

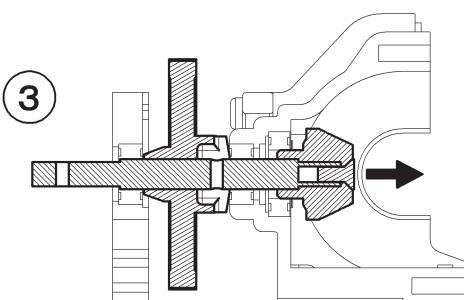
スパーギヤの取外し方



ミッショングエスキヤップ、リジットジョイント、センタードライブカップを外しリヤインプットシャフトを後方へづらす。



スパーギヤのミゾからハブピンが見える位置までリヤインプットシャフトをズラしハブピンを抜く。
(ハブピンが抜けやすい場合は、薄くゴム系接着剤などを塗って下さい。)

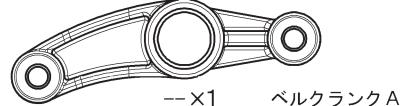


リヤインプットシャフトを完全に引き抜きスパーギヤを上から抜く。
(再組立時は逆の手順で行います。)

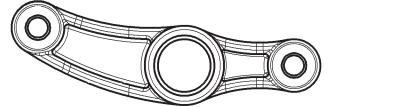
【袋-④ の内容】

--x3 ロッドエンドボール

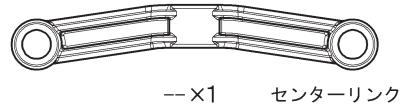
--x2 キングpin



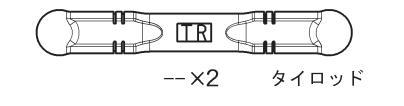
--x1 ベルクランクA



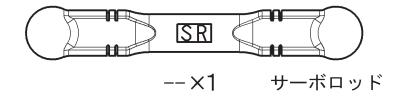
--x1 ベルクランクB



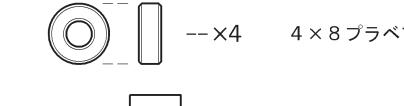
--x1 センターリンク



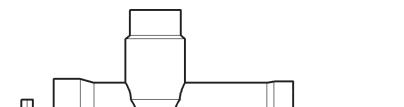
--x2 タイロッド



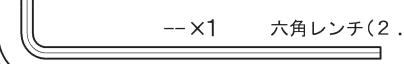
--x1 サーボロッド



--x4 4×8 プラベアリング

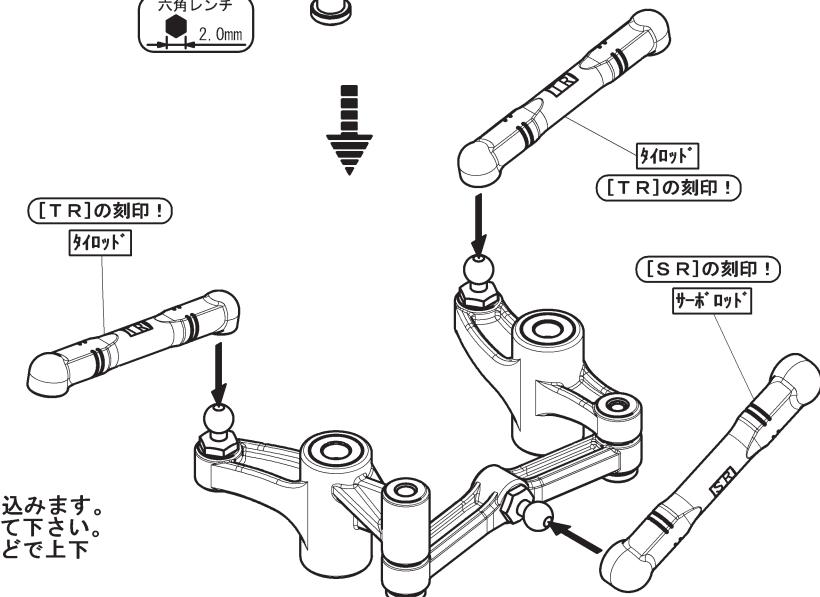
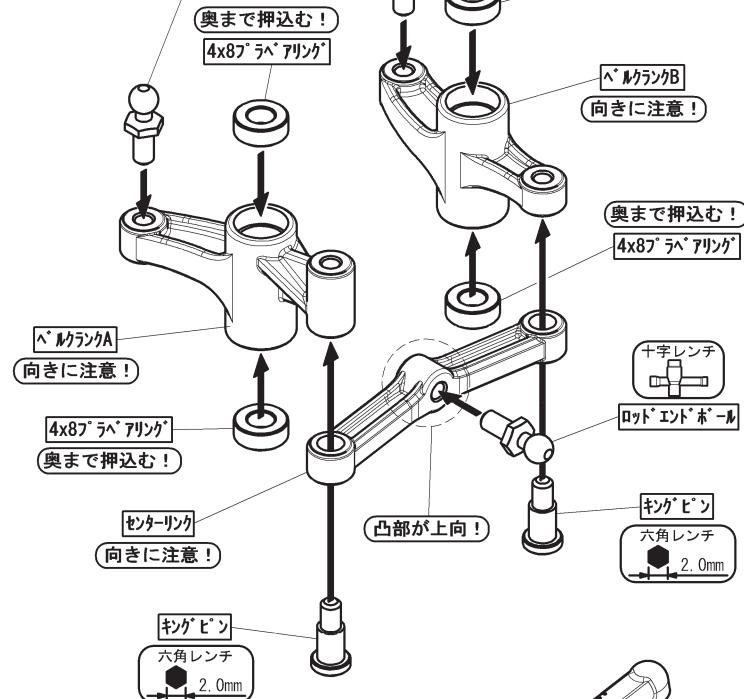
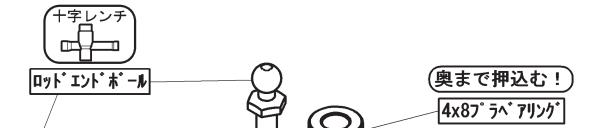


--x1 十字レンチ



--x1 六角レンチ(2.0mm)

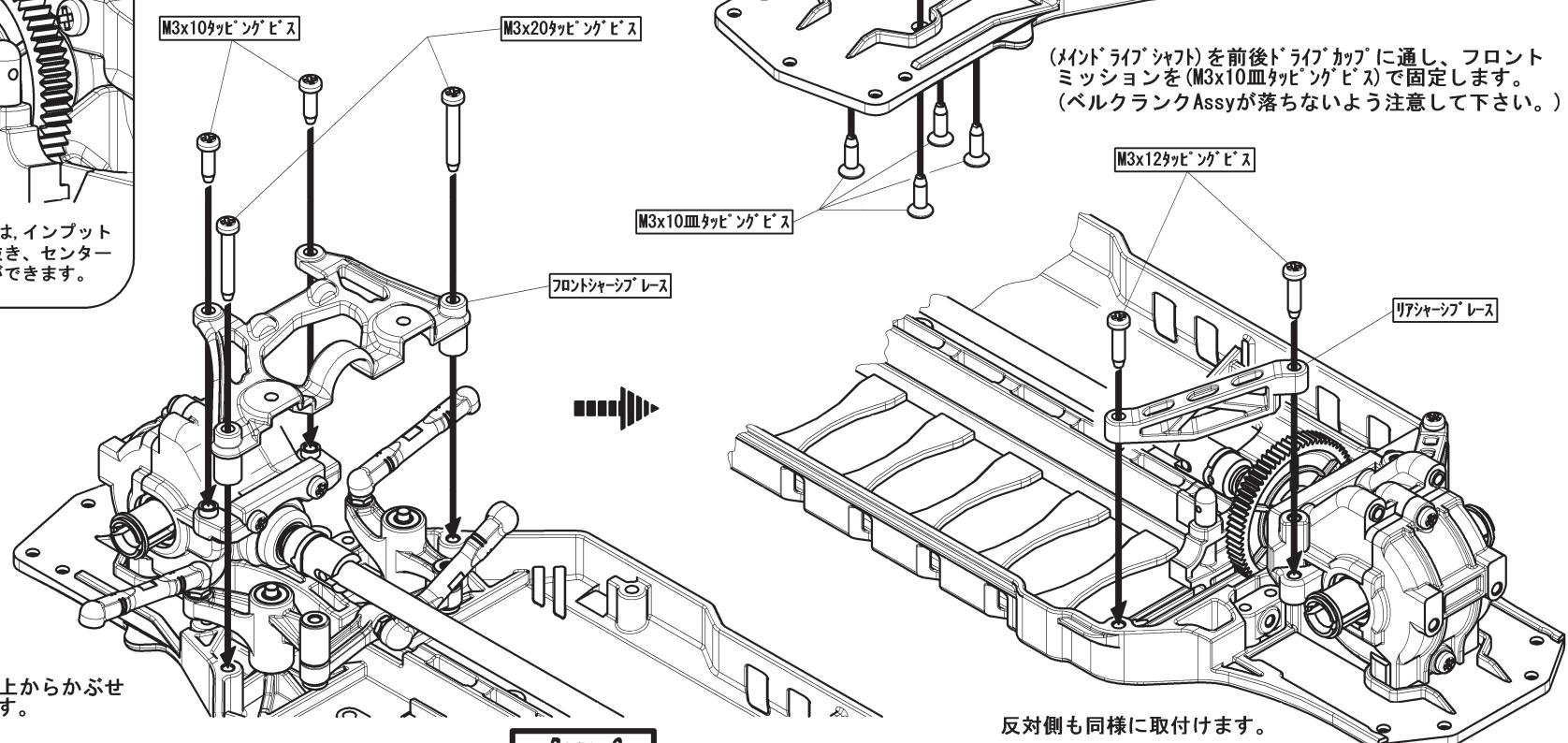
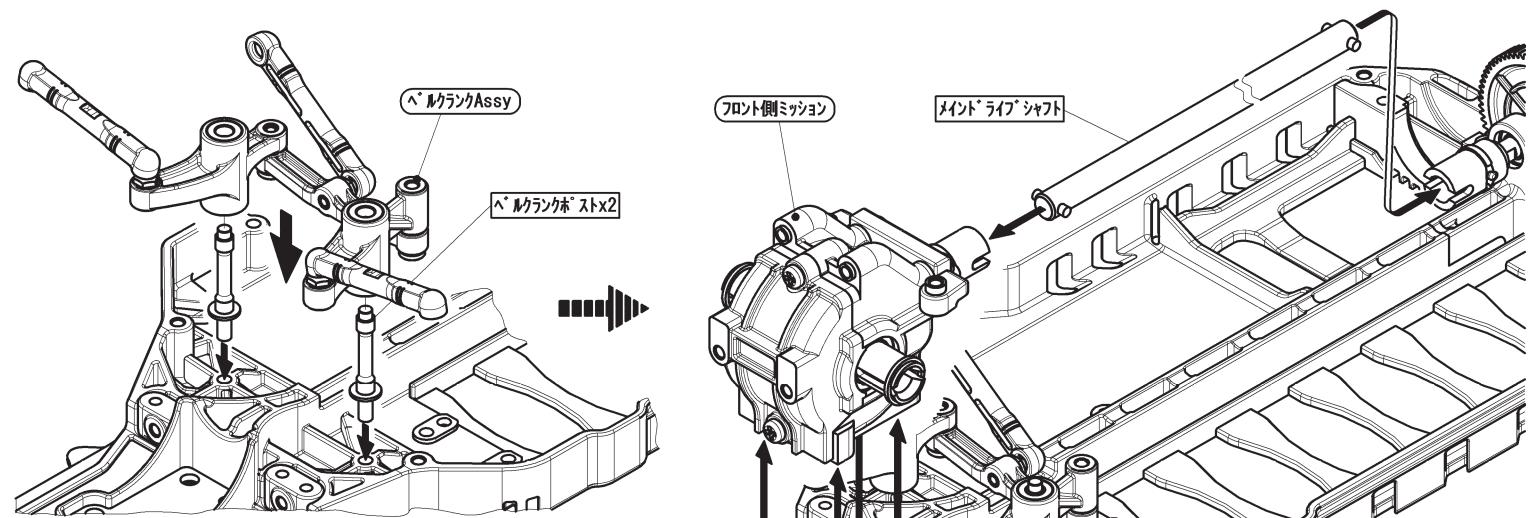
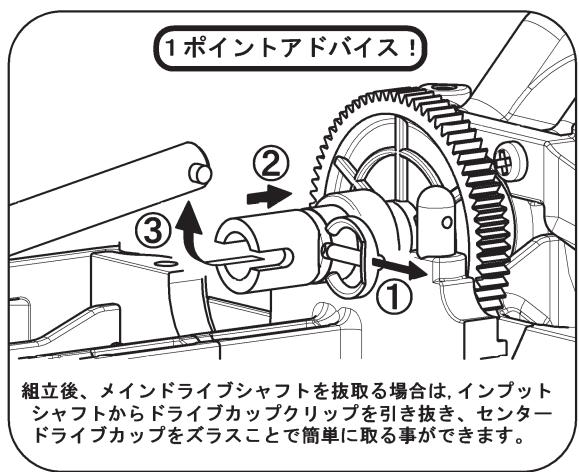
2種類の各ロッドを(ロッドエンドボール)にはめ込みます。
(はめ込む場所を間違えないように注意して下さい。
はめ込みが固い場合は、ラジオペンチなどで上下にはさみ込む様にはめ込んで下さい。)



【袋一⑤ の内容】

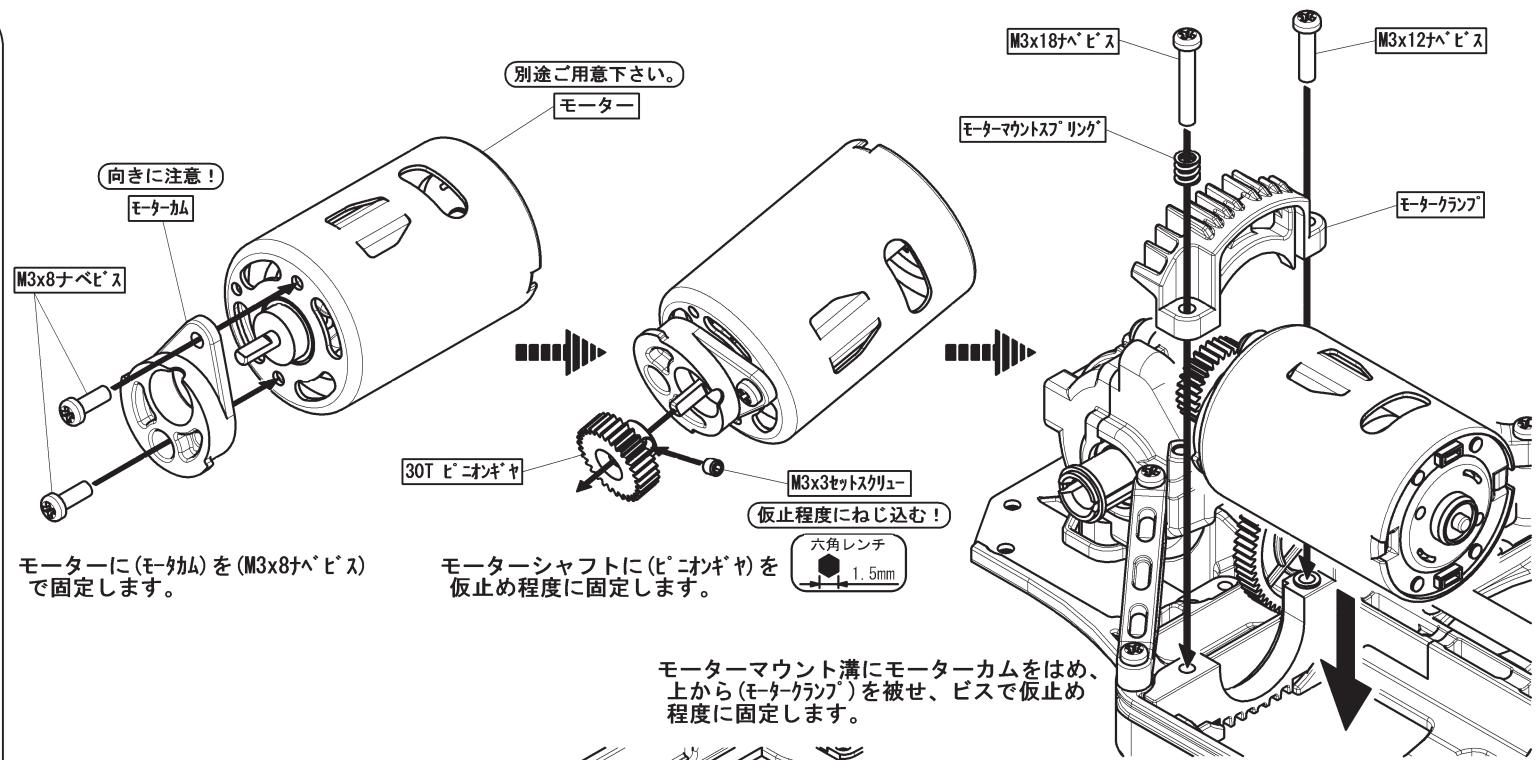
- ×4 M3×10 ブラッピングビス
- ×2 M3×10 タッピングビス
- ×4 M3×12 タッピングビス
- ×2 M3×20 タッピングビス
- ×2 ベルクランクポスト
- ×1 メインドライブシャフト

1ポイントアドバイス！



【袋一⑥ の内容】

	--×2	M3×8 ナベビス
	--×1	M3×12 ナベビス
	--×1	M3×18 ナベビス
	--×1	M3×3 セットスクリュー
	--×1	30T ピニオンギヤ
	--×1	モーターマウントスプリング
	--×1	モーターカム
	--×1	モータークランプ
	--×1	六角レンチ(1.5mm)

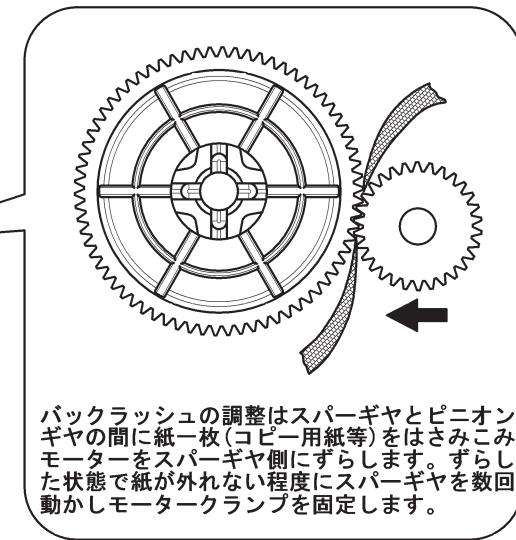
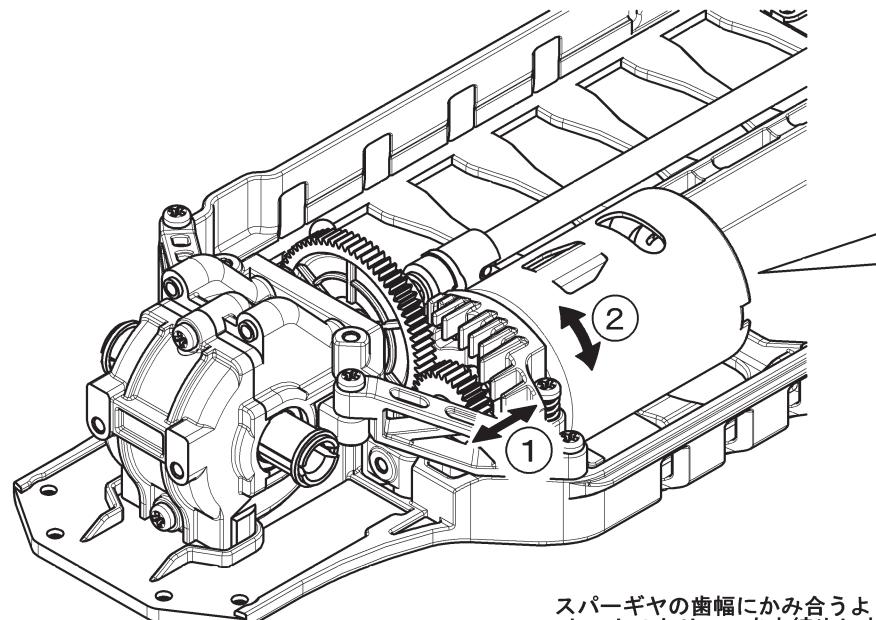


注意! ①キットには、モーターは含まれておりませんので、別途ご用意下さい。

②ピニオンの取付けは、モーターシャフトの(Dカット)されている部分に、セットスクリューが当たる様にしっかりと締め込んで下さい。

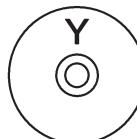
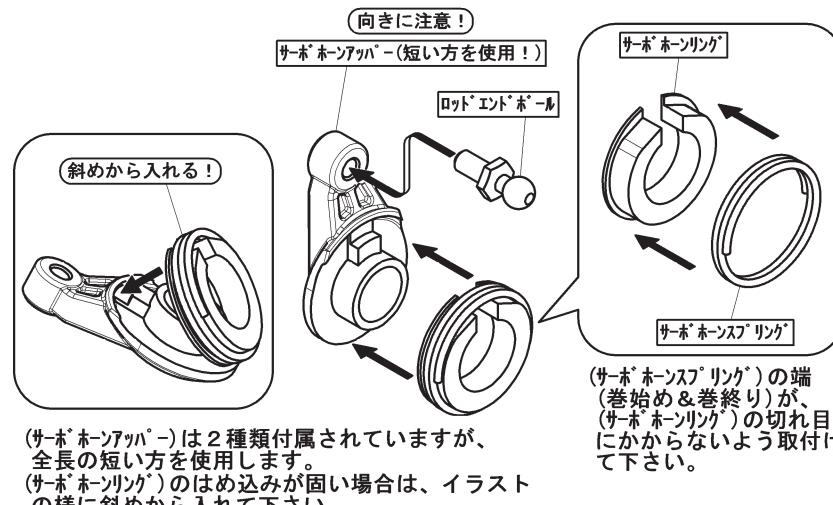
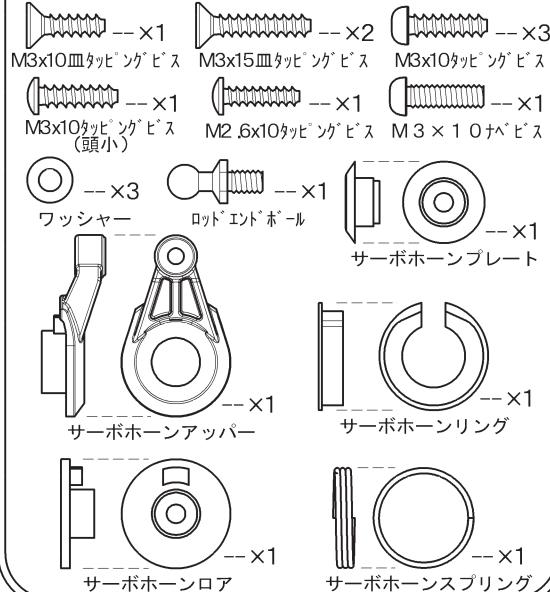
③バックラッシュは少し隙間が出来る程度に調整して下さい。(調整不足は、ノイズ及びギヤ破損の原因になります。)

④連続走行はモーターに必要以上の負荷を掛けるだけでなく寿命も短くなりますので、完全に冷えた事を確認してから走行をさせて下さい。



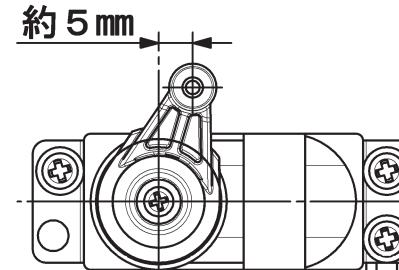
スペーギヤの歯幅にかみ合うようにピニオンギヤの位置を調整し、セットスクリューを本締めします。最後にバックラッシュを合わせ M3×12ナベビスを先にしめ込んだ後、M3×18ナベビスをスプリングが密着する位までしめ込み、そこから1回転戻します。

【袋一(7) の内容】



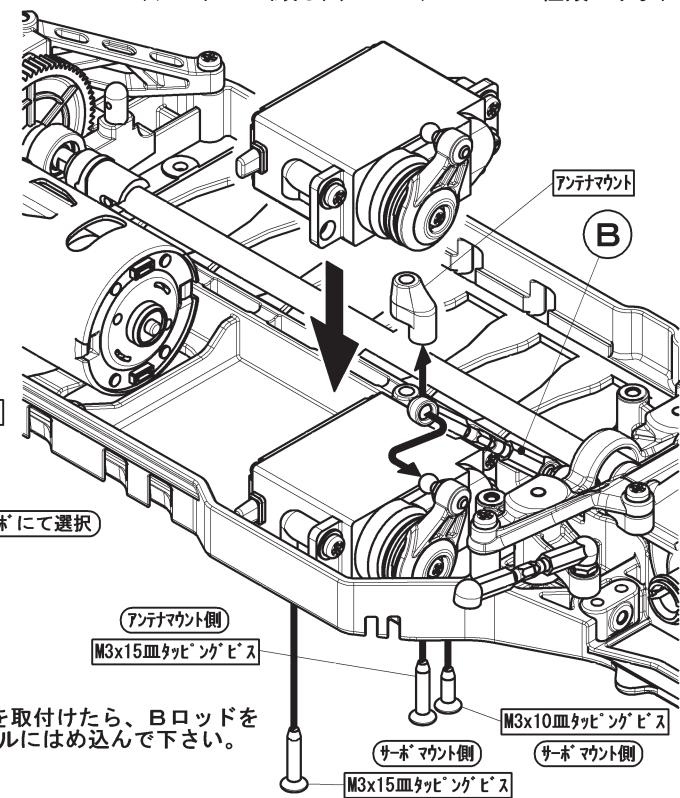
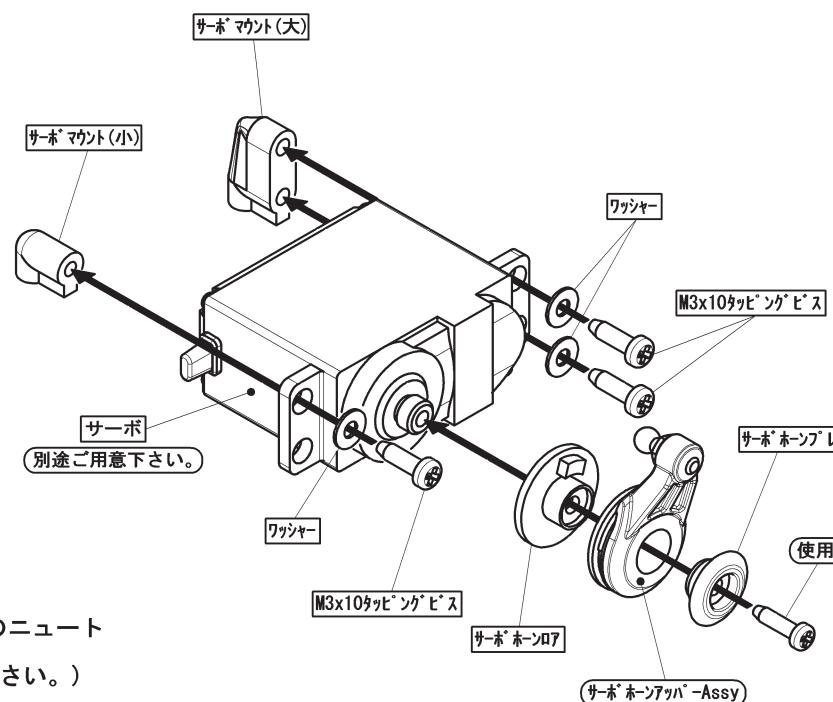
刻印	メーカー
Y	ヨコモ S005
YF	ヨコモ S003, フタバ
JKS	JR, KO, サンワ

付属の(サーボホンア)には刻印が入っています。
ご使用になるメーカーに合わせてお選び下さい。



サーボのニュートラルを出した後、イラストのようにサーボホーンを約5mm(1山分)ずらして取付けて下さい。

注意! ①サーボホーンを固定するビスは、使用するサーボに付属されているネジ部と同タイプのビスを使用して下さい。(本キット付属のビスは、トラスM2.6x10タッピングビス、M3x10タッピングビス(頭小)、M3x10ナベビスの3種類です。)

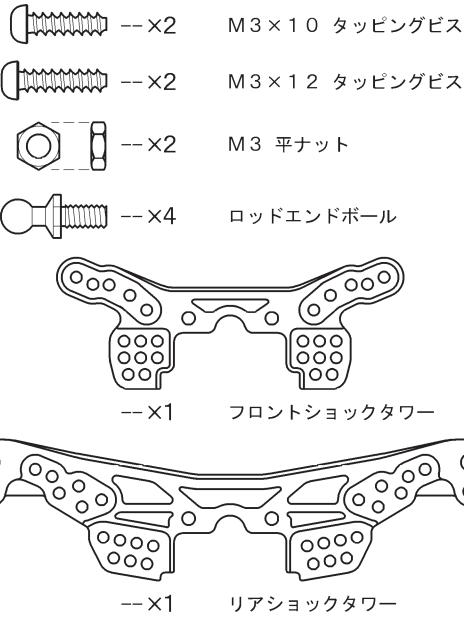


注意! ②(サーボホンア)を取付ける前に必ず、サーボのニュートラルを出して下さい。

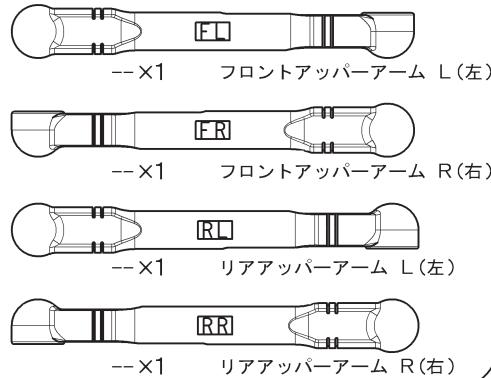
(詳しくはプロポセットの説明書をご覧下さい。)

③キット付属の(サーボホンア)は3種類用意されています。
必ずご使用になるサーボ(メーカー)に合ったホーンをお使い下さい。
(形が合わないサーボホーンを使うとサーボに無理な力が掛かり、故障の原因になります。)

【袋一⑧ の内容】



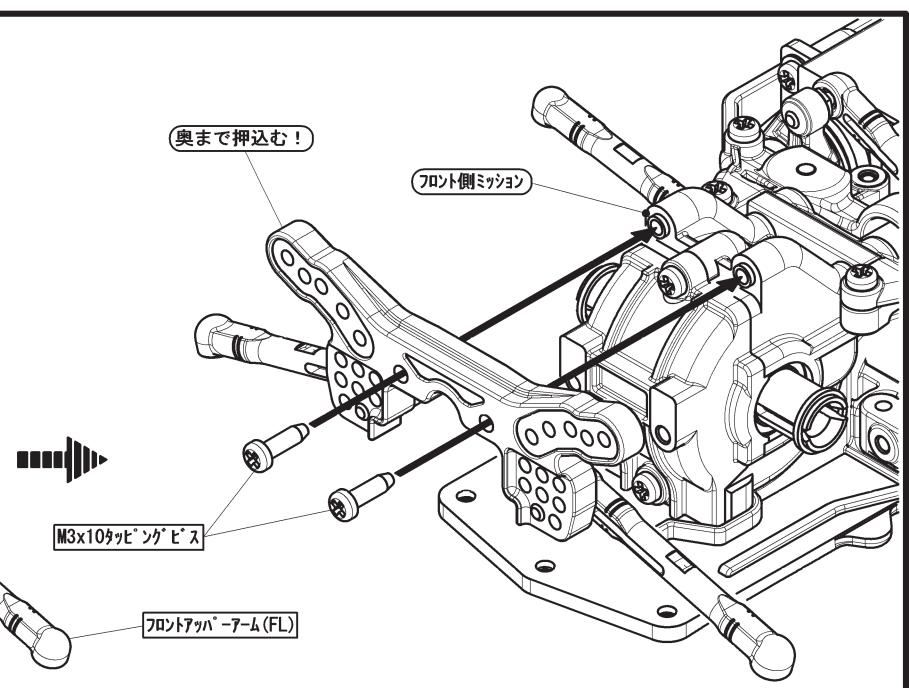
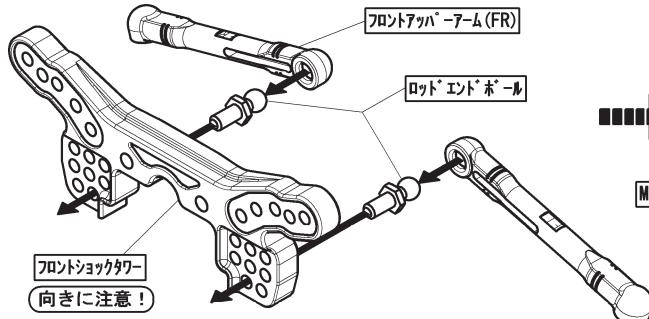
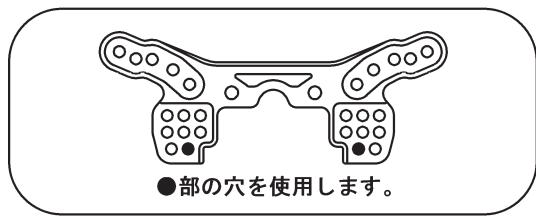
【袋一④ の残り】



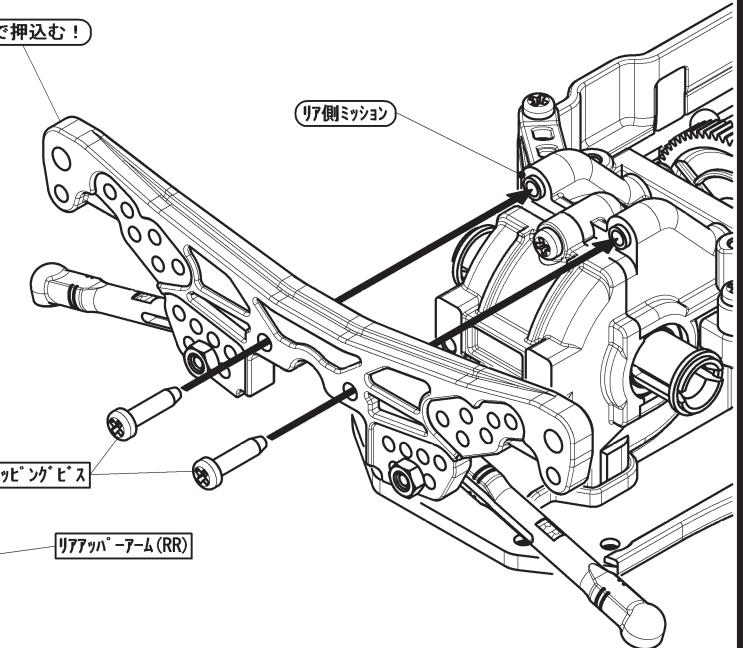
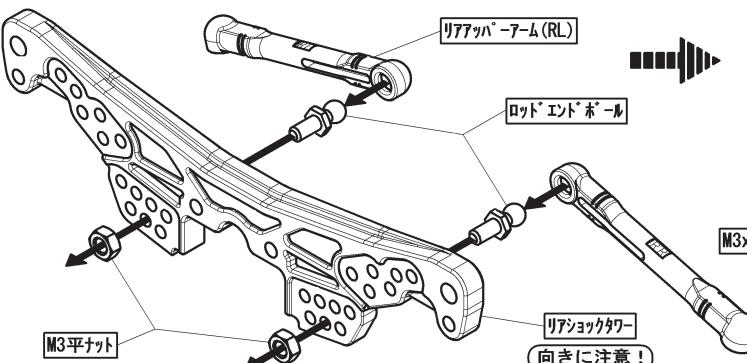
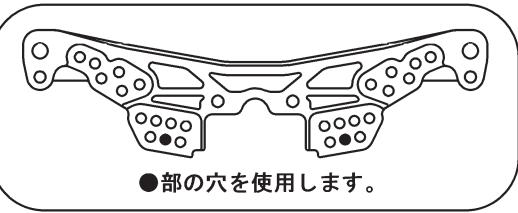
ロッドエンドボールをショックタワーに取付後、前後アッパーームをはめ込み、ミッションケース凸部にしっかりとはめ込みビスで固定して下さい。

注意！－前後ショックタワーには取付け向きがありますので注意して下さい。

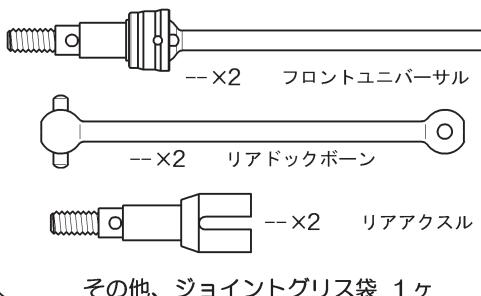
フロントショックタワー取付け



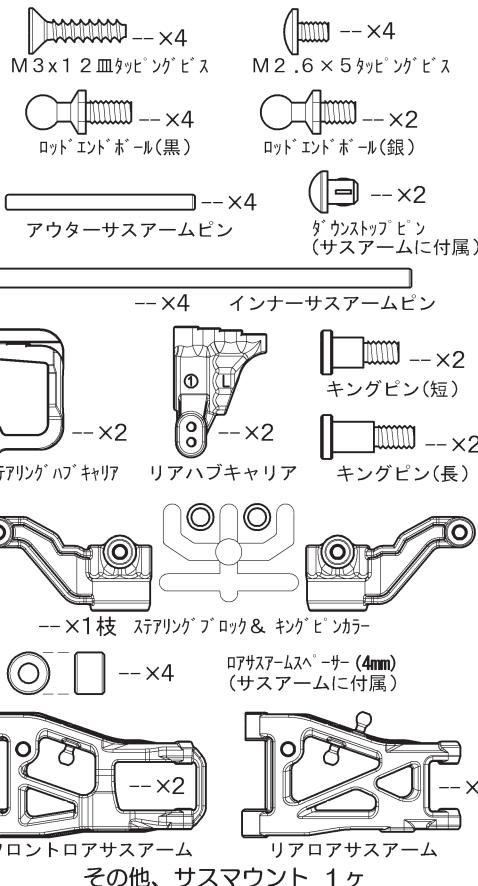
リアショックタワー取付け



【袋一⑨の内容】

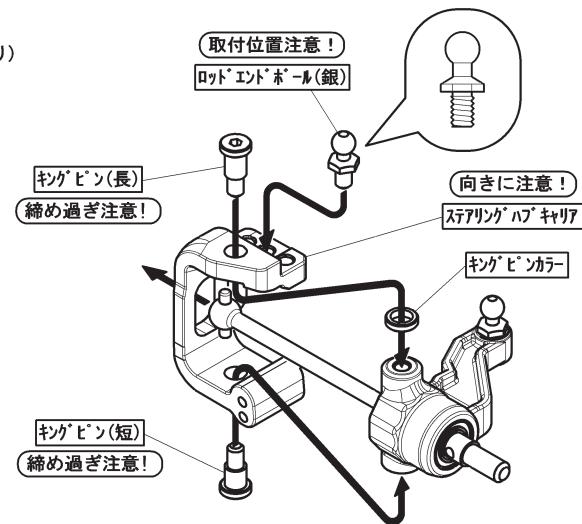
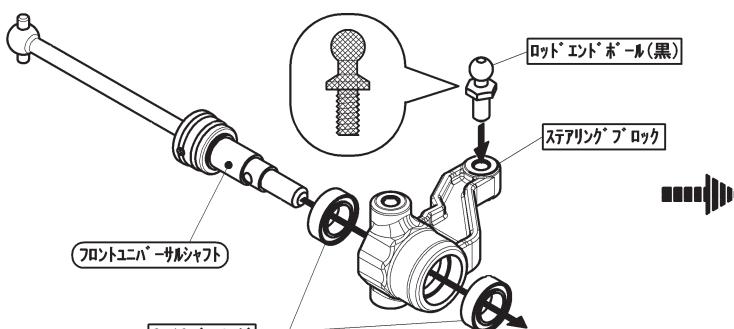


【袋一⑩の内容】



フロントハブキャリアの組立て

2セット作ります。(ステアリングハブキャリアには左右あります)

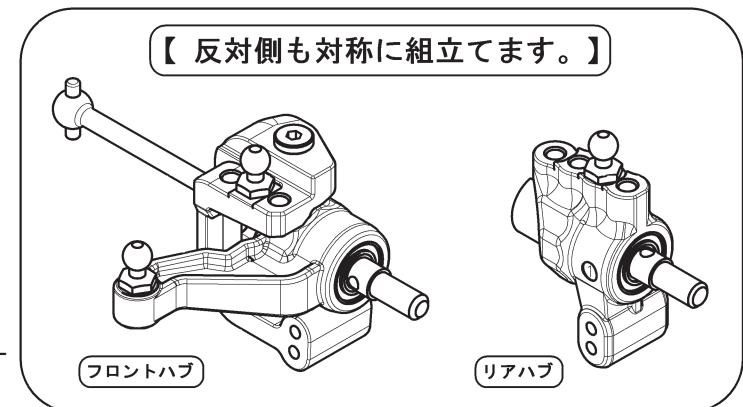
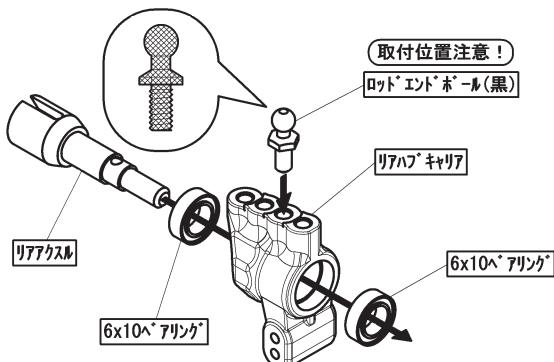


注意! ①(ステアリングハブキャリア)は左右があります。

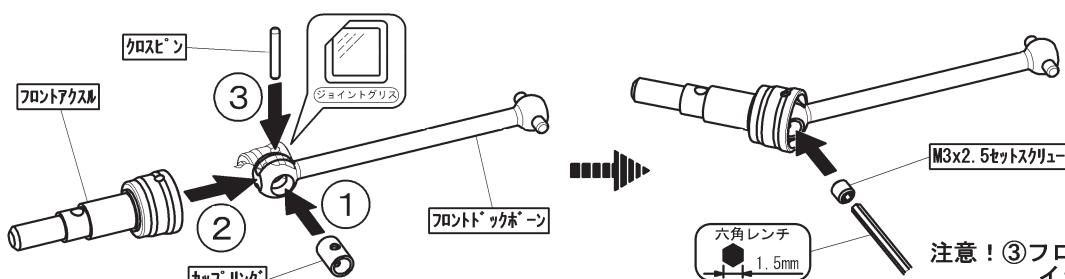
②(キングピン長)を取付ける時は(キングピンカラー)を押し
つぶさないよう注意してしめ込んで下さい。
(つぶれてしまうと動きが悪くなります。)

リアハブキャリアの組立て

2セット作ります。

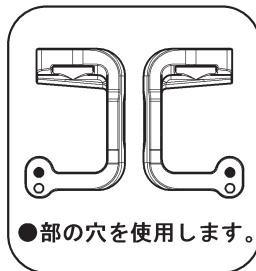


フロントユニバーサルシャフトの組立て方

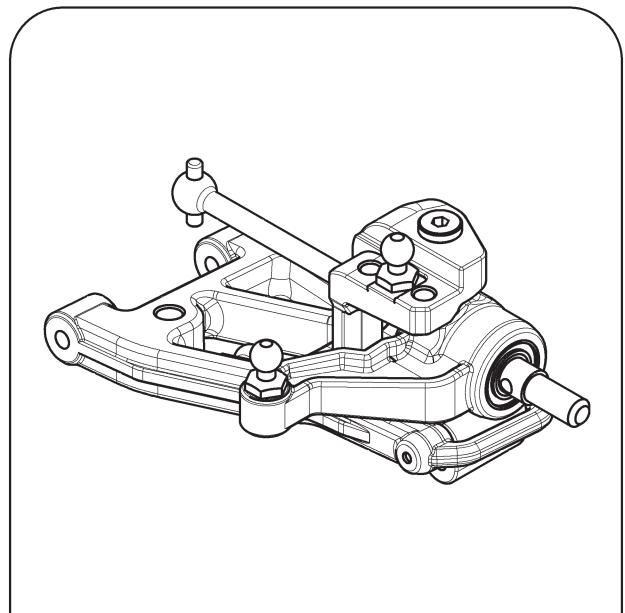
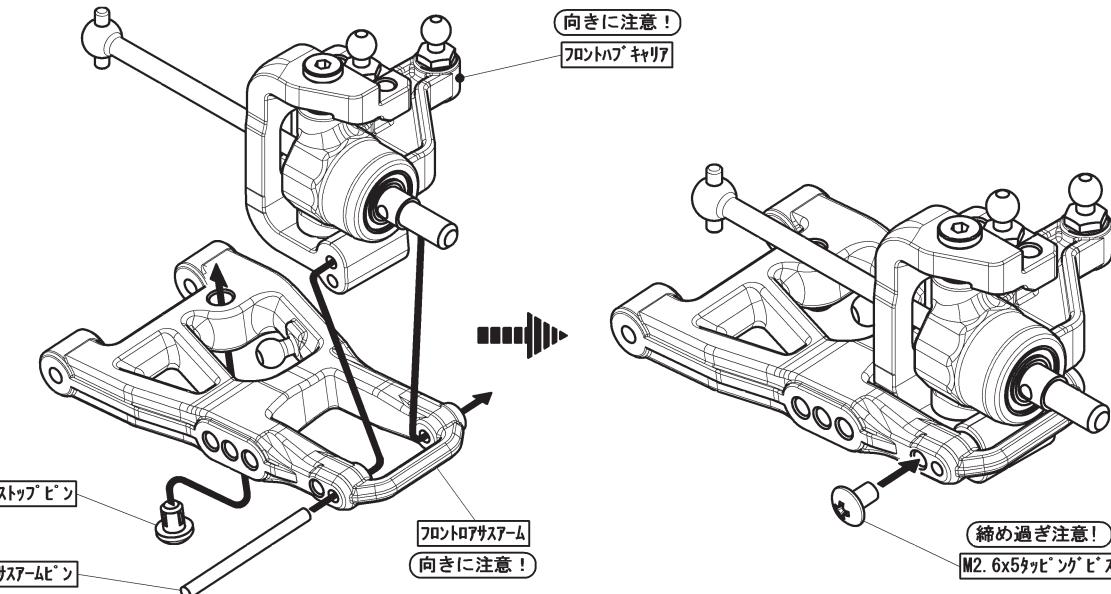


注意! ③フロントユニバーサルを組立てる場合は左
イラストを参照して下さい。その際必ず
ジョイントグリスを塗って下さい。
(別売のブラックグリスでも代用出来ます。)

フロント側の組立て

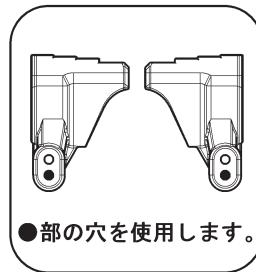


●部の穴を使用します。

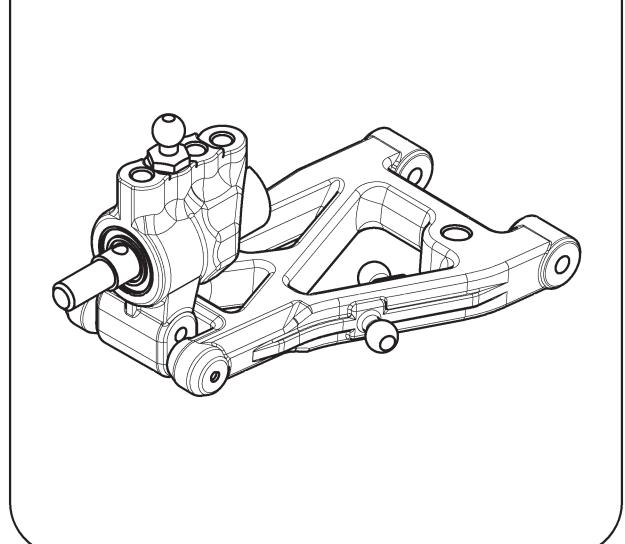
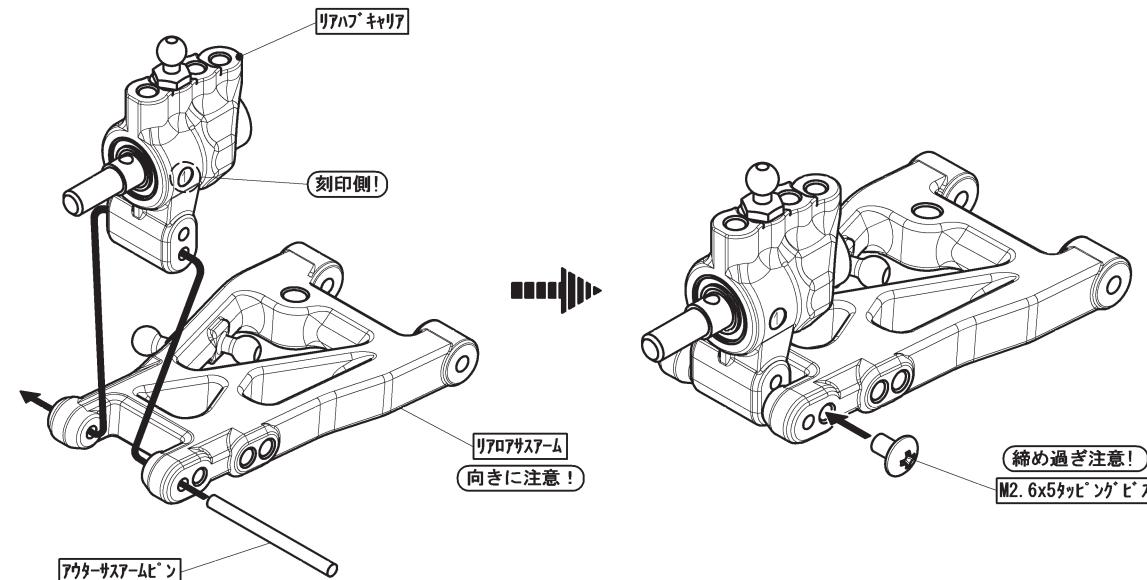


【 反対側も対称に組立てます。】

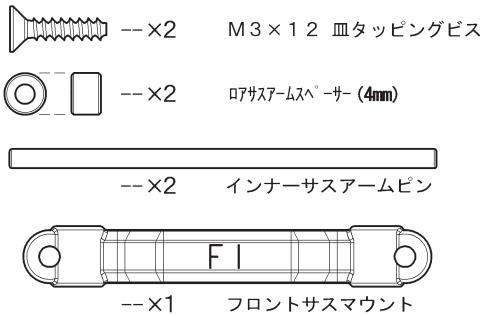
リア側の組立て



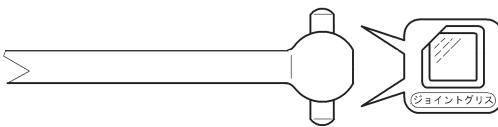
●部の穴を使用します。



【このページの使用パーツ】

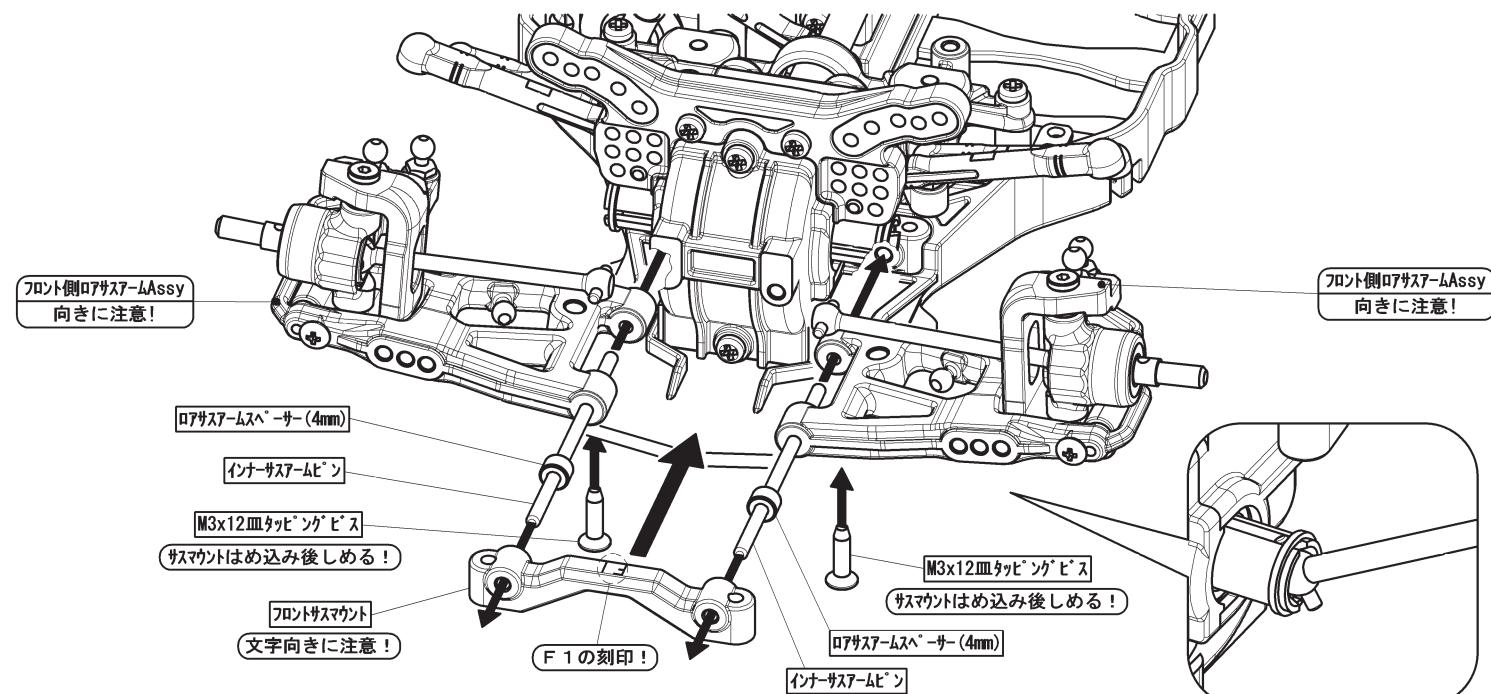


【取付け前にちょっと注目！】

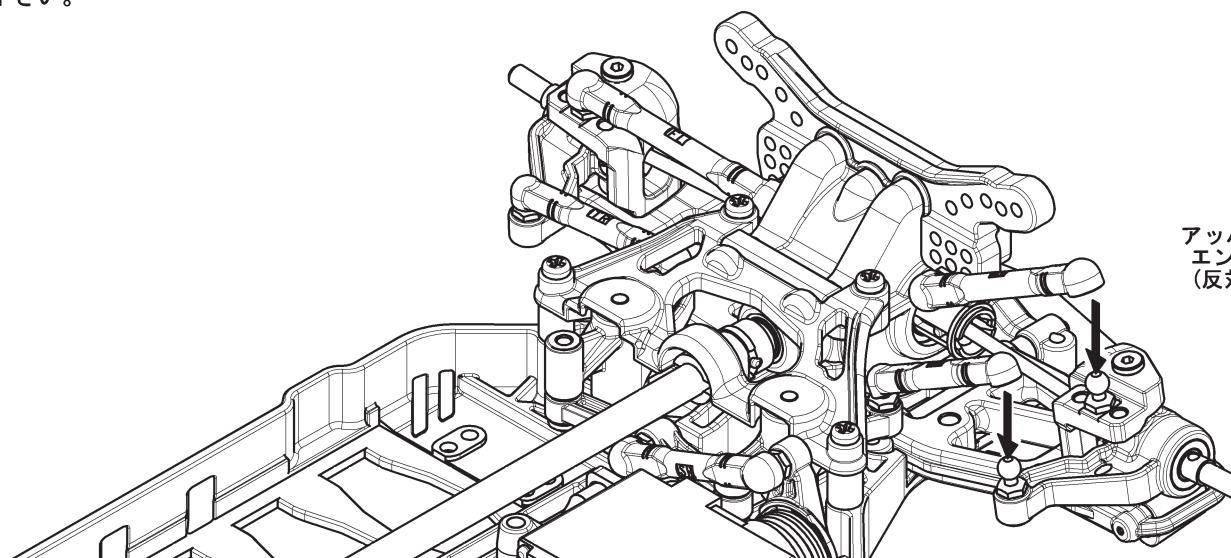


- フロント、及びリアドックボーンシャフトのピンには必ず(ジョイントグリス)を塗る事。
(別売のブラックグリスでも代用出来ます。)

注意！一前工程で組立てたフロントロアサスアームには、左右の向きがあります。図を良く参考し間違いの無い様に組立てて下さい。

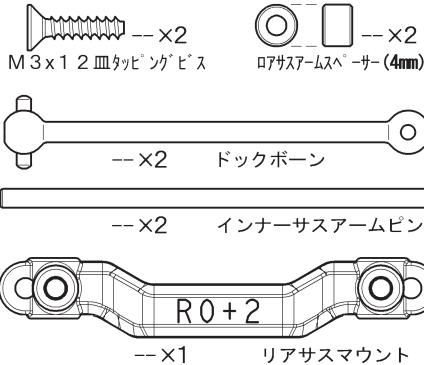


ソリッドジョイントにドッグボーンを
はめた状態でサスアームピンをマウ
ントにさしこみ固定して下さい。

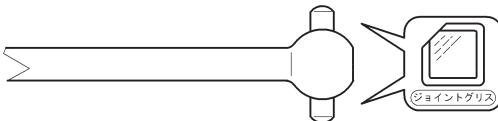


アッパーーム、タイロッドをボール
エンドにはめ込みます。
(反対側も同じ様にはめ込みます。)

【このページの使用パーツ】

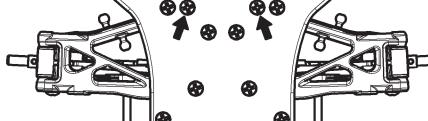


【取付け前にちょっと注目!】



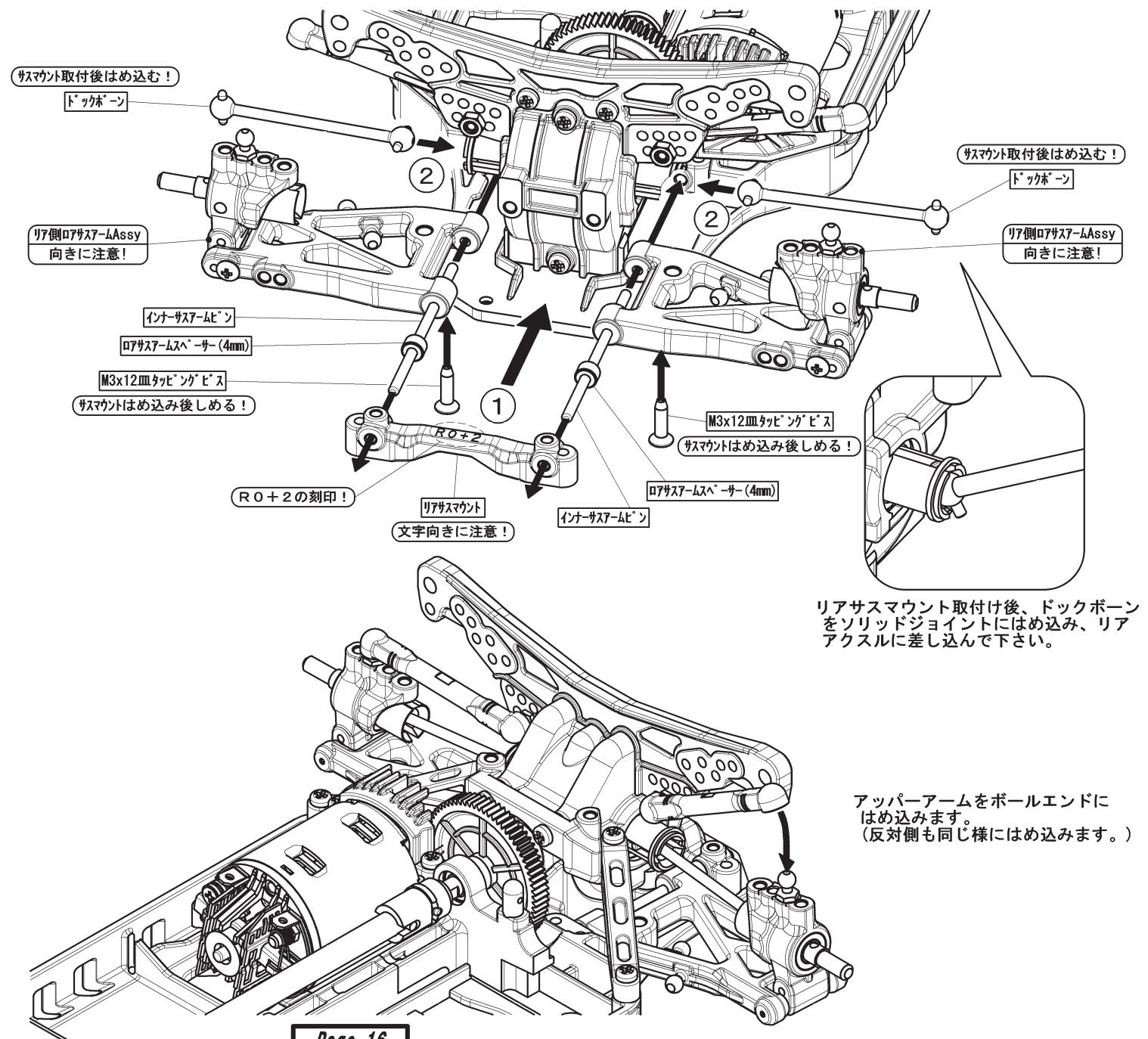
- フロント、及びリアドックボーンシャフトのピンには必ず(ジョイントグリス)を塗る事。
(別売のブラックグリスでも代用出来ます。)

【取付け後に確認!】

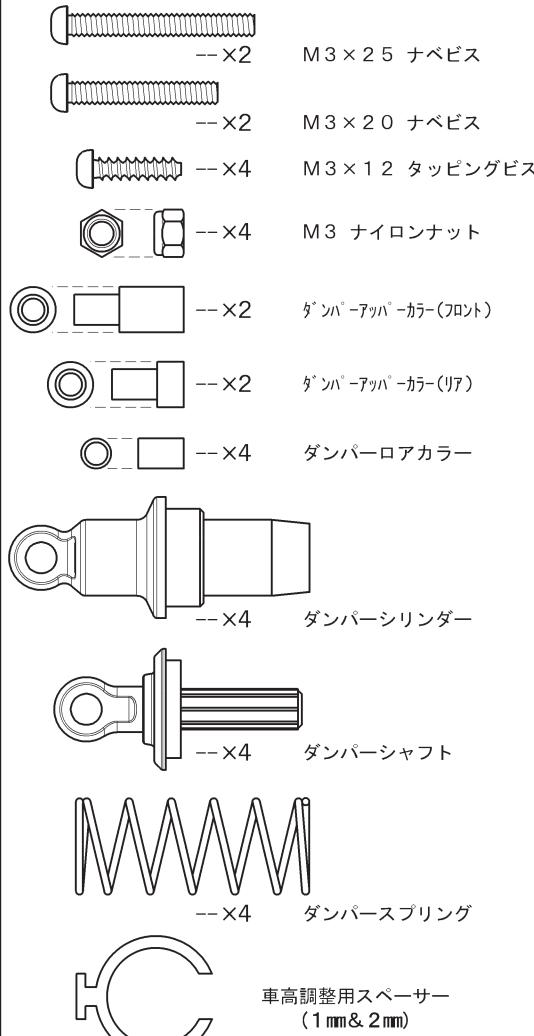


サスマウント取付け後、アームの作動が渋い場合は、サスマウント取付ビスのしめ込み過ぎによるサスマウントピンの歪みが原因です。イラストで示すビス(2本)を一度ゆるめ、アームの作動を確認しながら直して下さい。あまり変化が見られないようでしたらこのビスを取り外して下さい。(ビスを取り外しても走行上の問題はありません。フロント側も同様に調整して下さい。)

注意！一前工程で組立てたリアロアサスマウントには左右の向きがあります。図を良く参照し間違いの無い様に組立てて下さい。

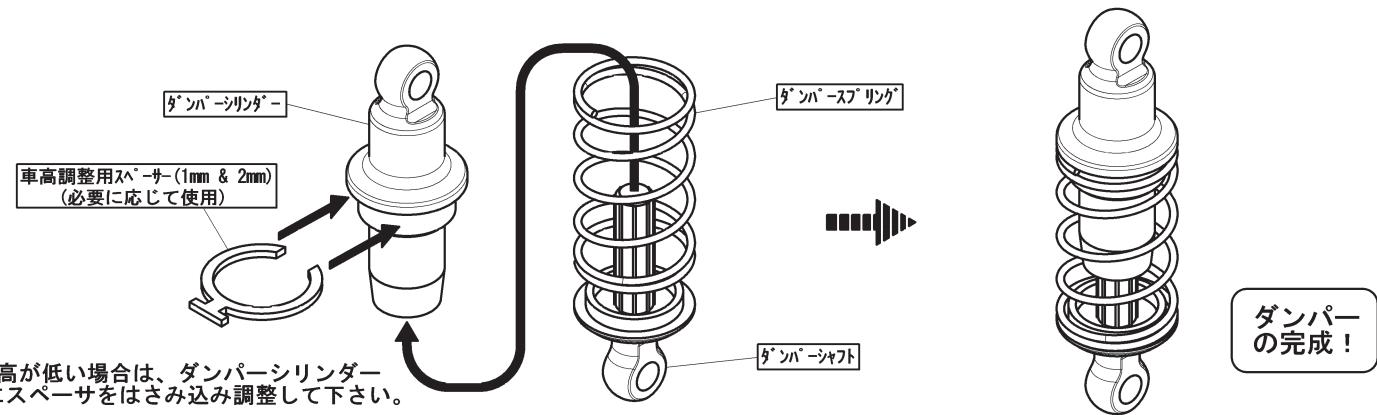


【袋-①の内容】



ダンパーの組立て

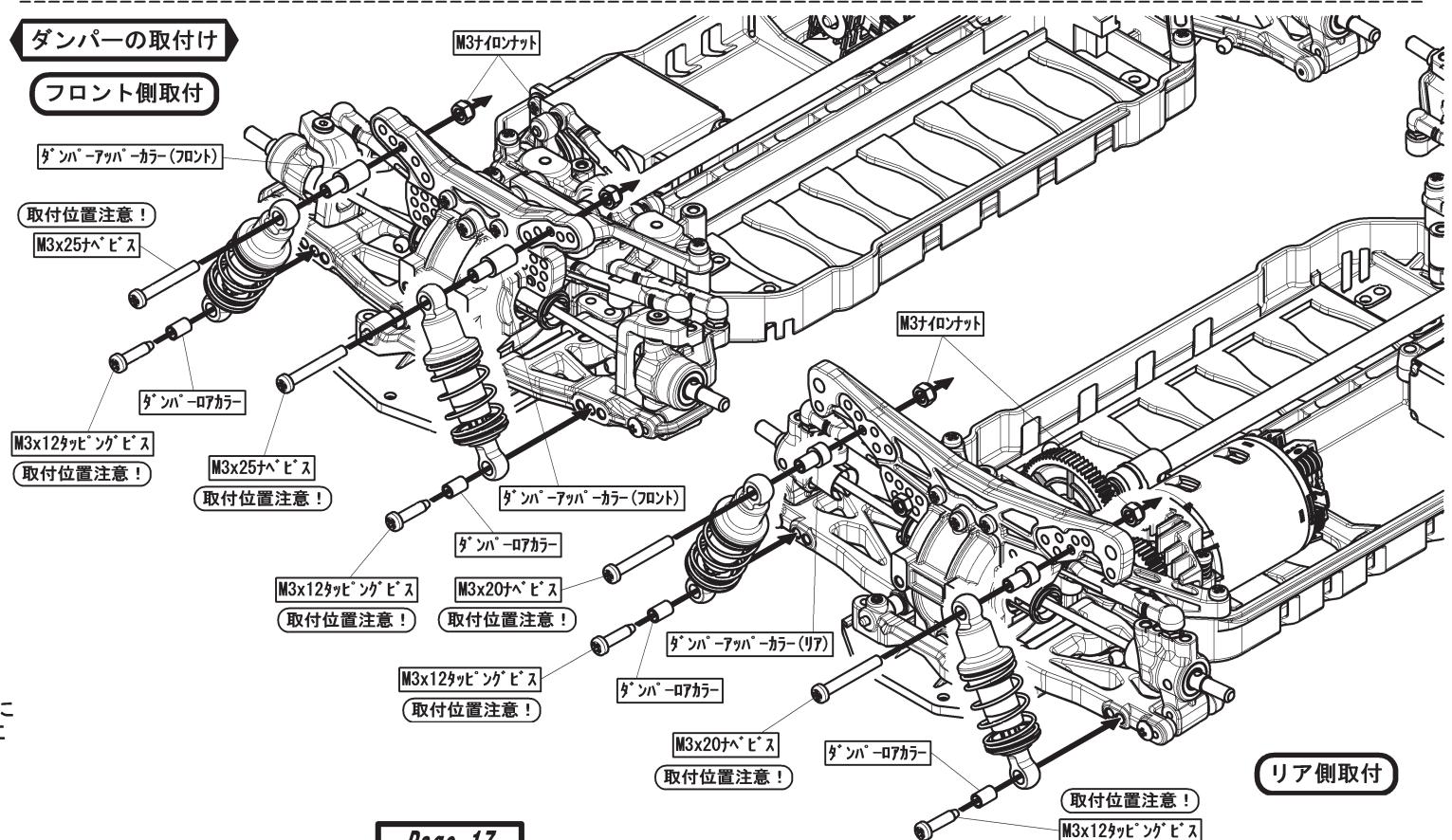
※4本作ります。



ダンパー
の完成！

ダンパーの取付け

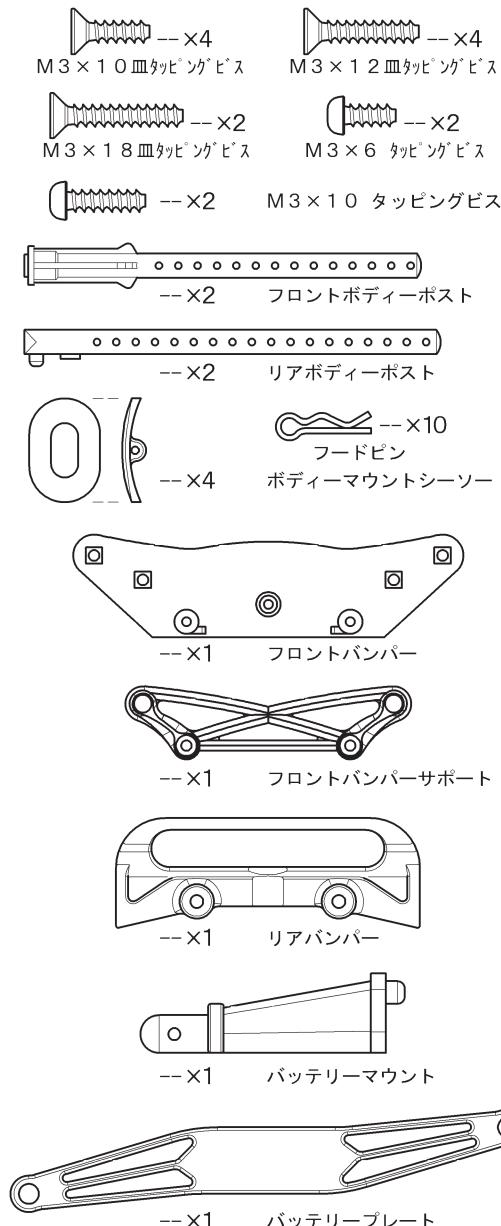
フロント側取付



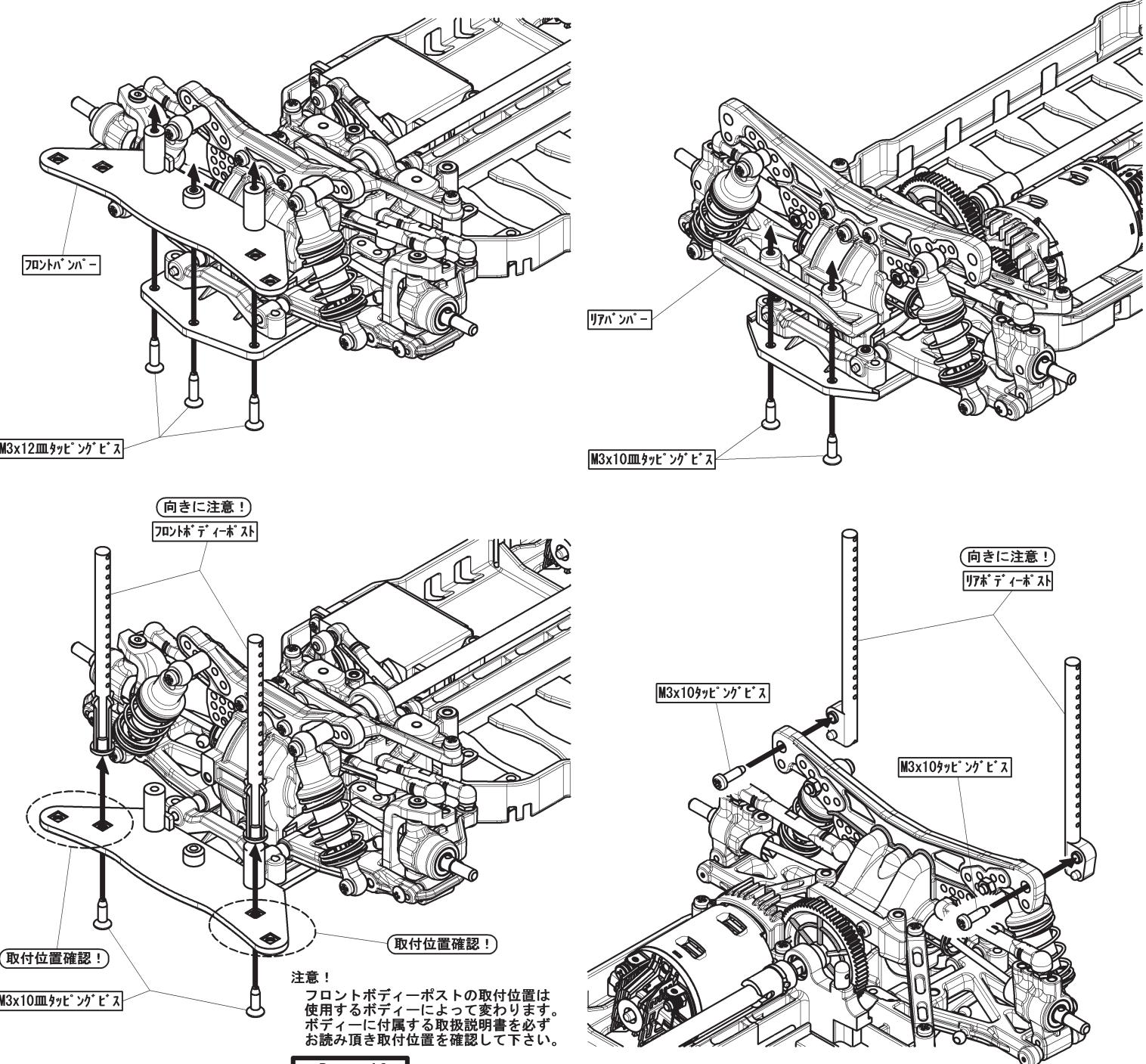
リア側取付

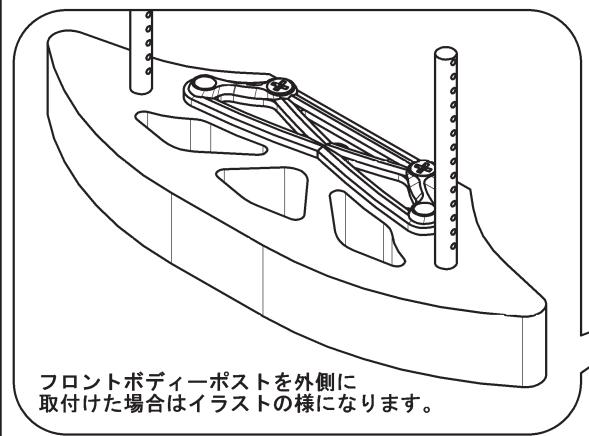
注意！一ダンパーをショックタワー、ロアアームに取付ける際は、位置を間違わないように注意して下さい。

【袋一(13) の内容】

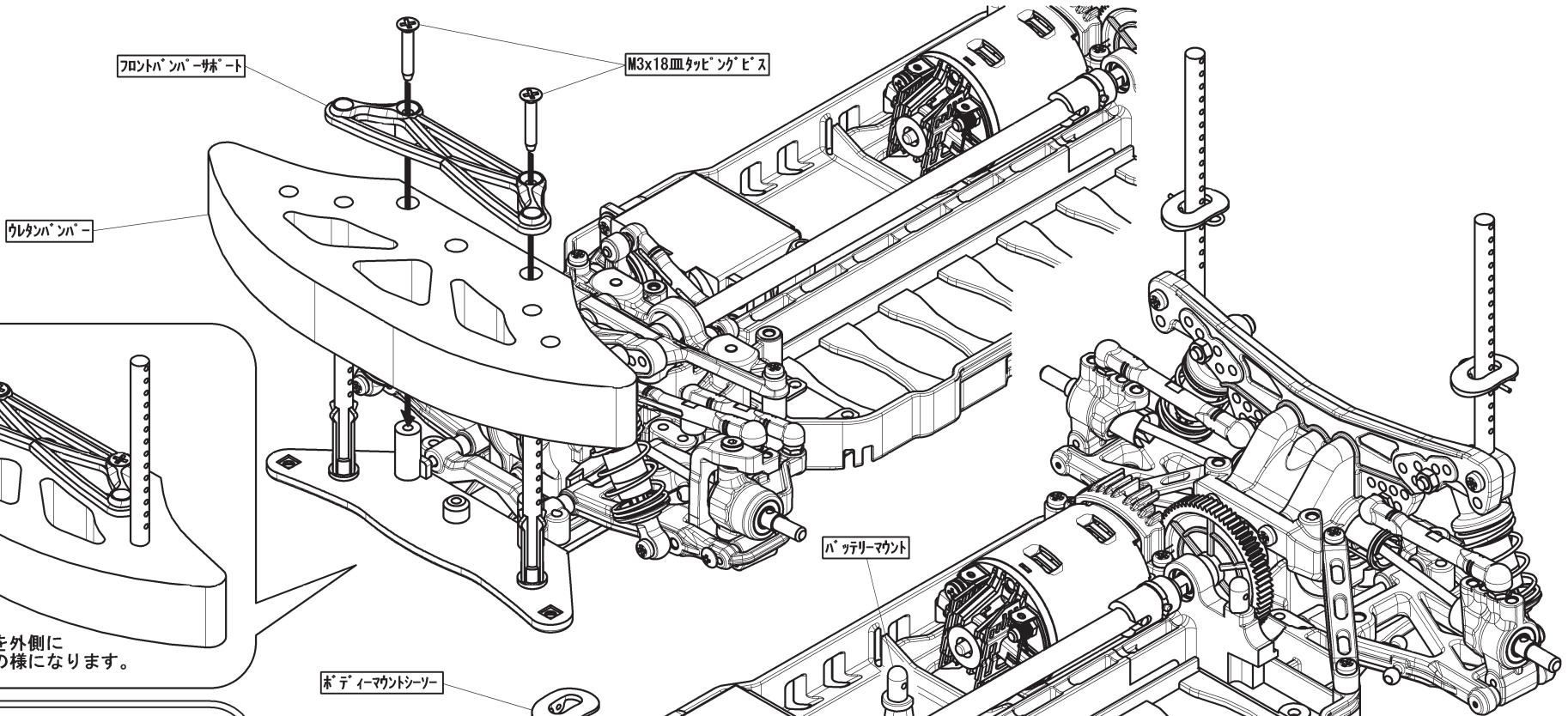


その他、両面テープ、ギヤカバー 各1ヶ
ナイロンストラップ 2本
スポンジテープ 3枚



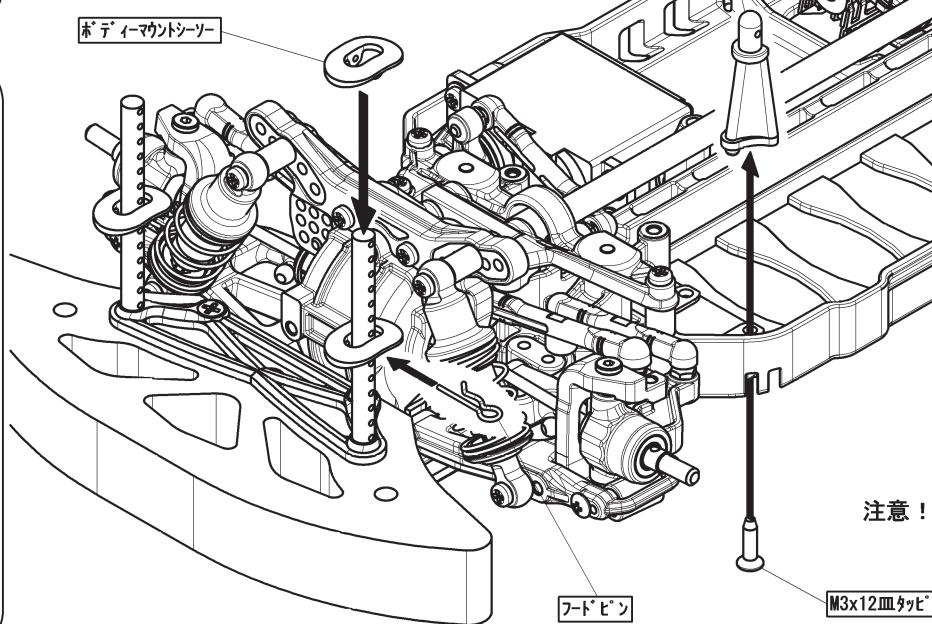


フロントボディーポストを外側に
取付けた場合はイラストの様になります。



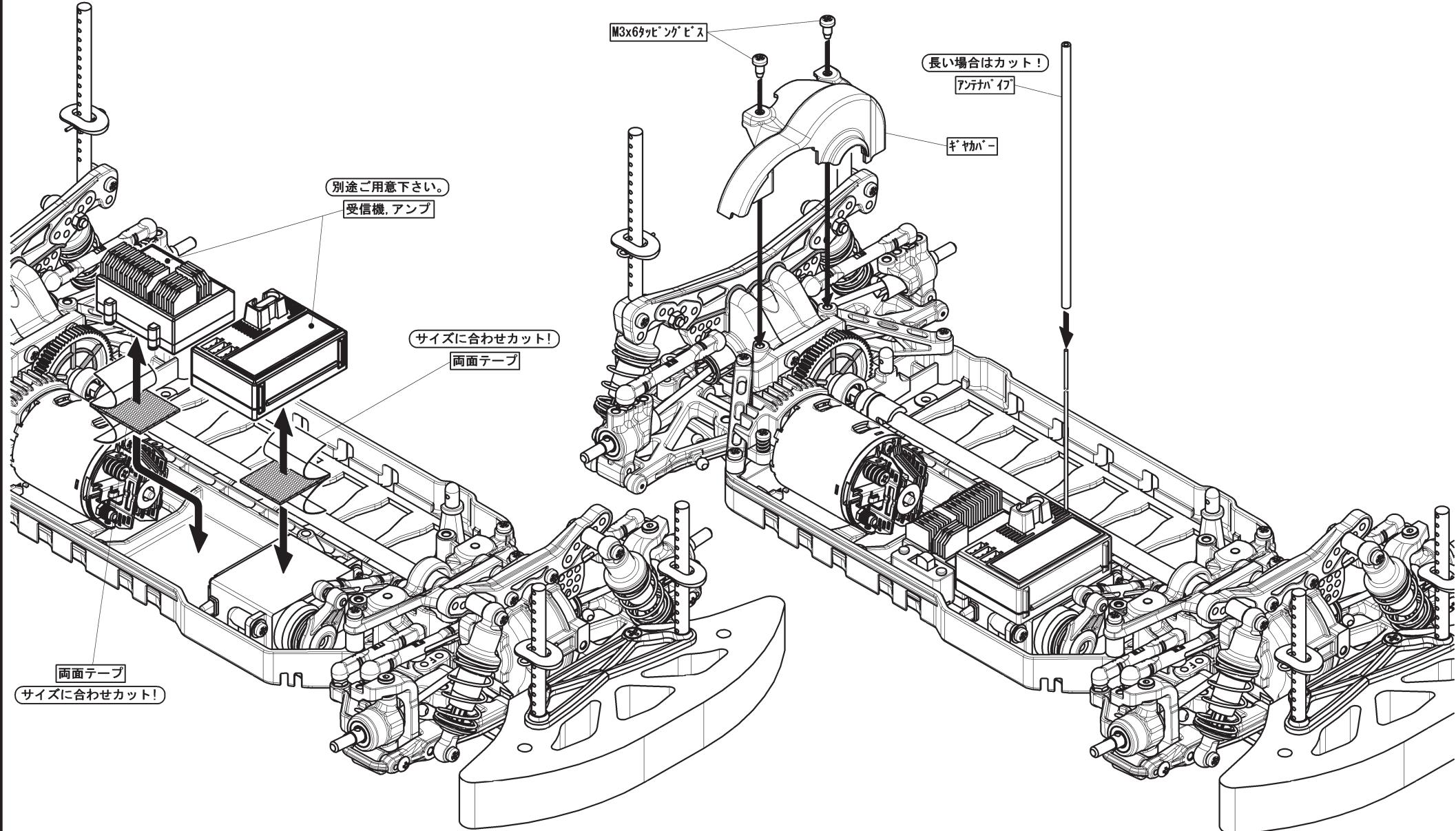
【このページの使用パーツ】

	--x1	M3×12皿タッピングビス
	--x2	M3×18皿タッピングビス
	--x4	フードピン
	--x4	ボディーマウントシーソー
	--x1	フロントバンパーサポート
	--x1	バッテリーマウント



(ボディーマウント)(ボディーマウントシーソー)
の穴を合わせ(フードピン)を差し込みます。
(全てのボディーマウントに差し込みます。)

注意！—ボディーマウントシーソーは、使用するボディーの
高さに合わせ、調整して下さい。



注意！－(受信機)(アンプ)の固定は付属の両面テープを使用し
シャーシにしっかりと固定して下さい。
(接着面をクリーナーなどで脱脂しておくと、はがれ
にくくなります。)

アンテナ腺をイラストのようにアンテナマウントから
アンテナパイプに通し、マウントへ深めに差込みます。

注意！②余ったアンテナ線はメインドライブシャフトなどの
稼動部分に触れない様に束ねて下さい。

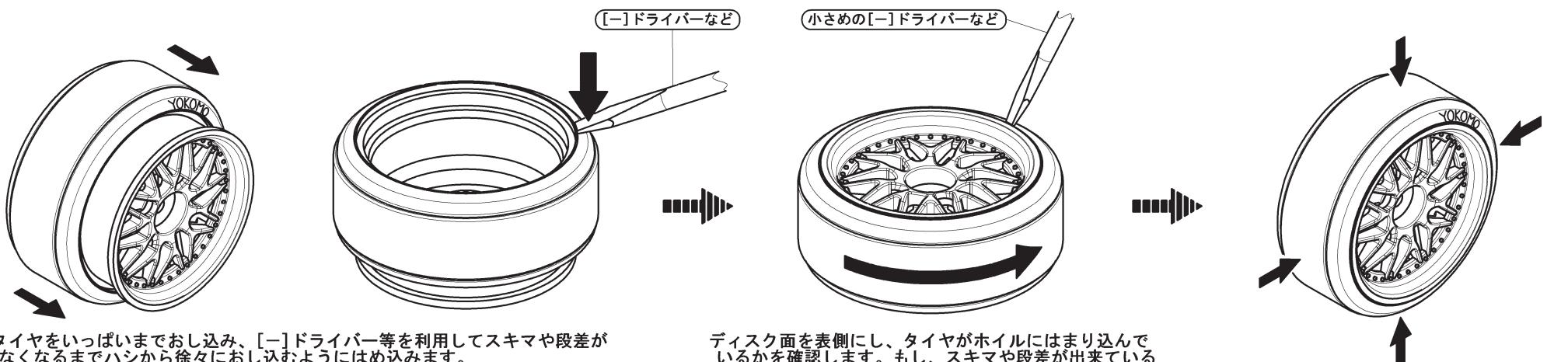
キット付属のタイヤは組立済です。スペアタイヤを作成する場合などに参照して下さい。



ティッシュペーパーにCRC等の潤滑オイルを吹きつけ(ご家庭にあるサラダオイル等を使用するのもOK)、左イラストのように、
タイヤのトレッド面全周、タイヤ内側の両リブ全周、両サイドのクボミ全周、ホイルのリム幅面全周にタップリと塗りつけて下さい。
ホイルスプーク部とタイヤ[YOKOMO]ロゴの向きを確認し、右イラストのようにホイルの半分位までタイヤをかぶせた状態にします。
タイヤがはめ込みづらい時は、あらかじめお湯でタイヤをあたためておくと柔らかくなり作業がしやすくなります。

- 注意!**
- ①(ドリフトタイヤ)には向きがあります。必ず中イラストのように[YOKOMO]ロゴがスプーク部と同じ向きに
くるようにはめ込んで下さい。
 - ②ホイルをランナーから切りはなす際に残るバリはカッター等で必ずきれいにとり除いて下さい。
 - ③お湯を使用する時は、ヤケド等しないよう取扱いに十分ご注意下さい。
 - ④無理な作業は思わぬケガ等をすることがありますので、ゆとりを持ってゆっくりと組立を行って下さい。

タイヤのミズにタイヤリングをしっかりとはめ込みます。
(はめ込みが不十分だと次工程のホイルにはめ込む作業が
しづらくなります)

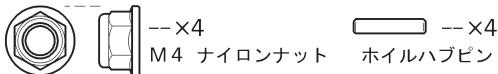


タイヤをいっぱいまでおし込み、[−]ドライバー等を利用してスキマや段差が
なくなるまでハシから徐々におし込むようにはめ込みます。
(しっかりとはめ込まれた状態は、タイヤとホイルがほぼツライチになります。
スキマや段差がない場合は、もみほぐしながらはめ込んで下さい)

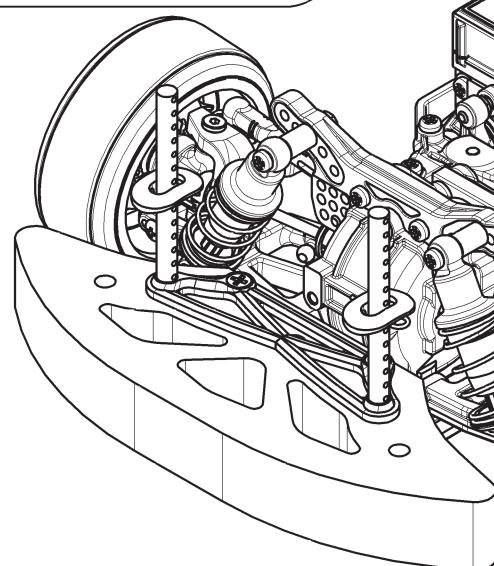
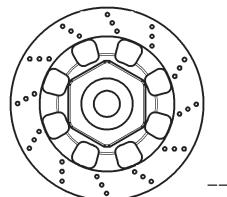
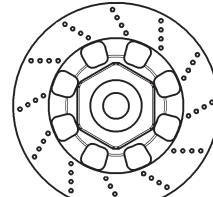
ディスク面を表側にし、タイヤがホイルにはまり込んでいるかを確認します。もし、スキマや段差が出来ている
場合にはイラストのように小さめの[−]ドライバー等で
ホイルにキズを付けないよう、タイヤを回転させながら
タイヤのリブを引っぱり出し、ホイルのリムにかぶるよ
うに合わせます。

最後に全体をよくもみほぐし、リングとタイヤ、
タイヤとホイルをなじませて下さい。

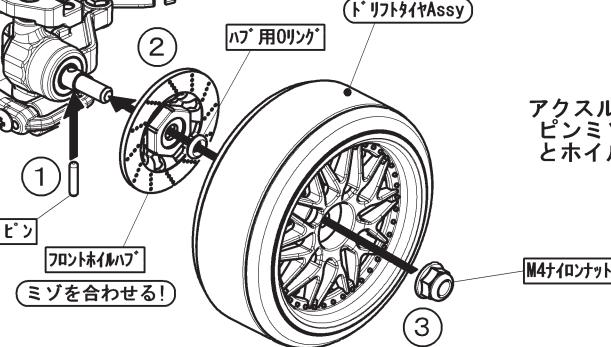
【袋-⑯ の内容】



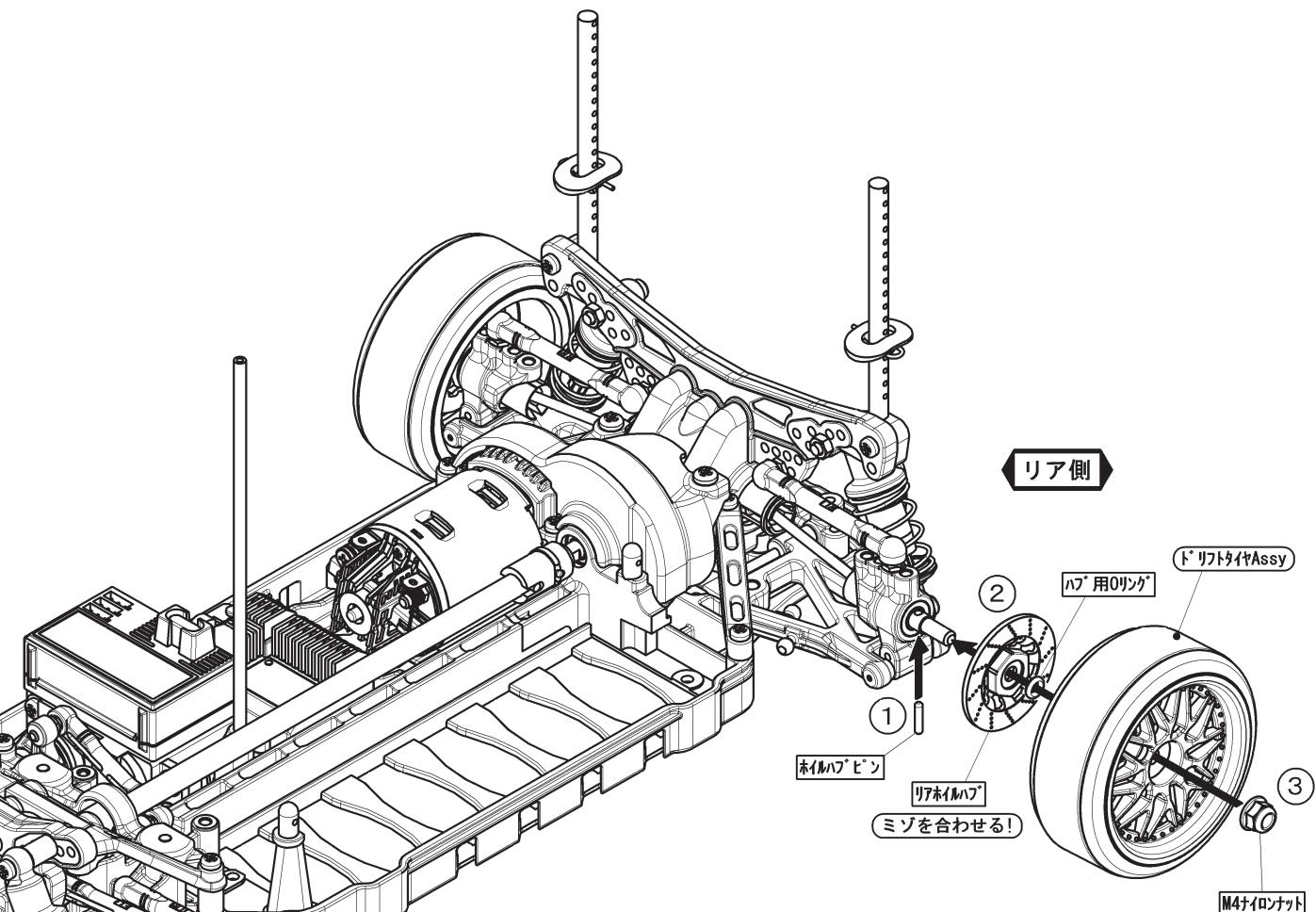
--×4 ハブ用Oリング



フロント側

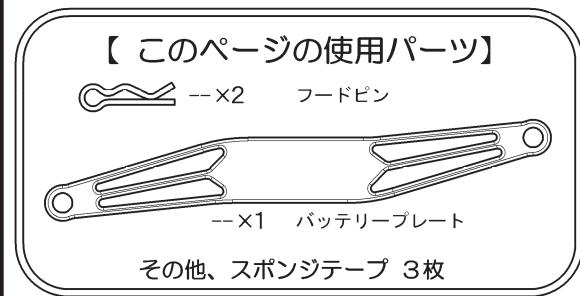
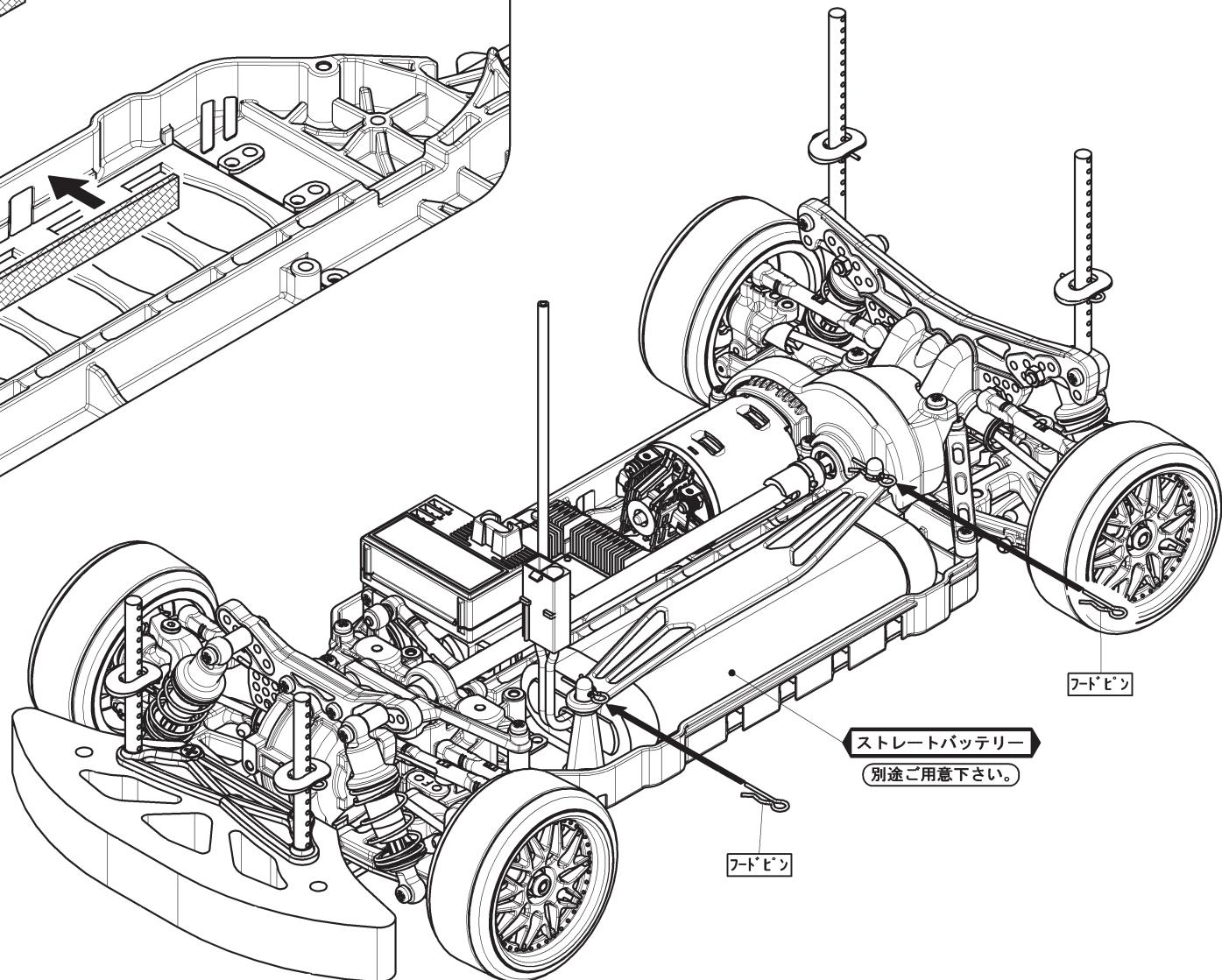
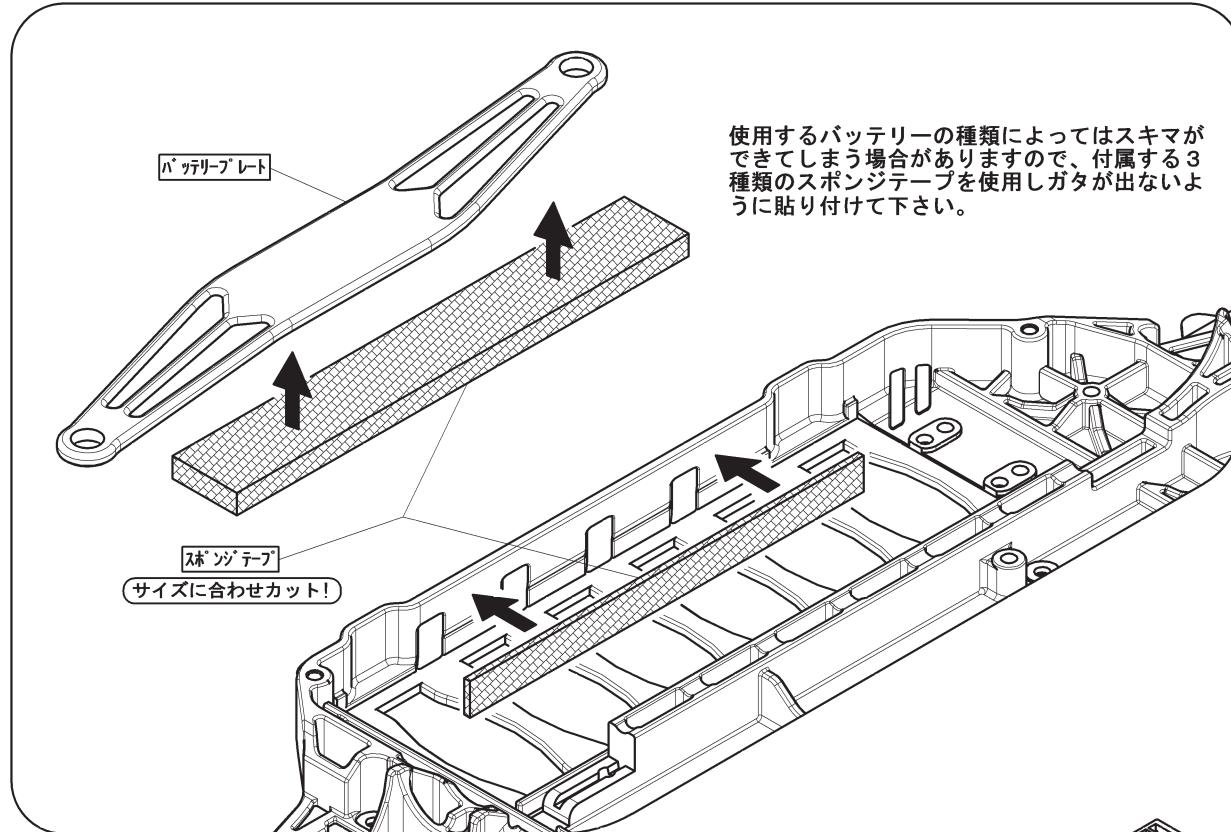


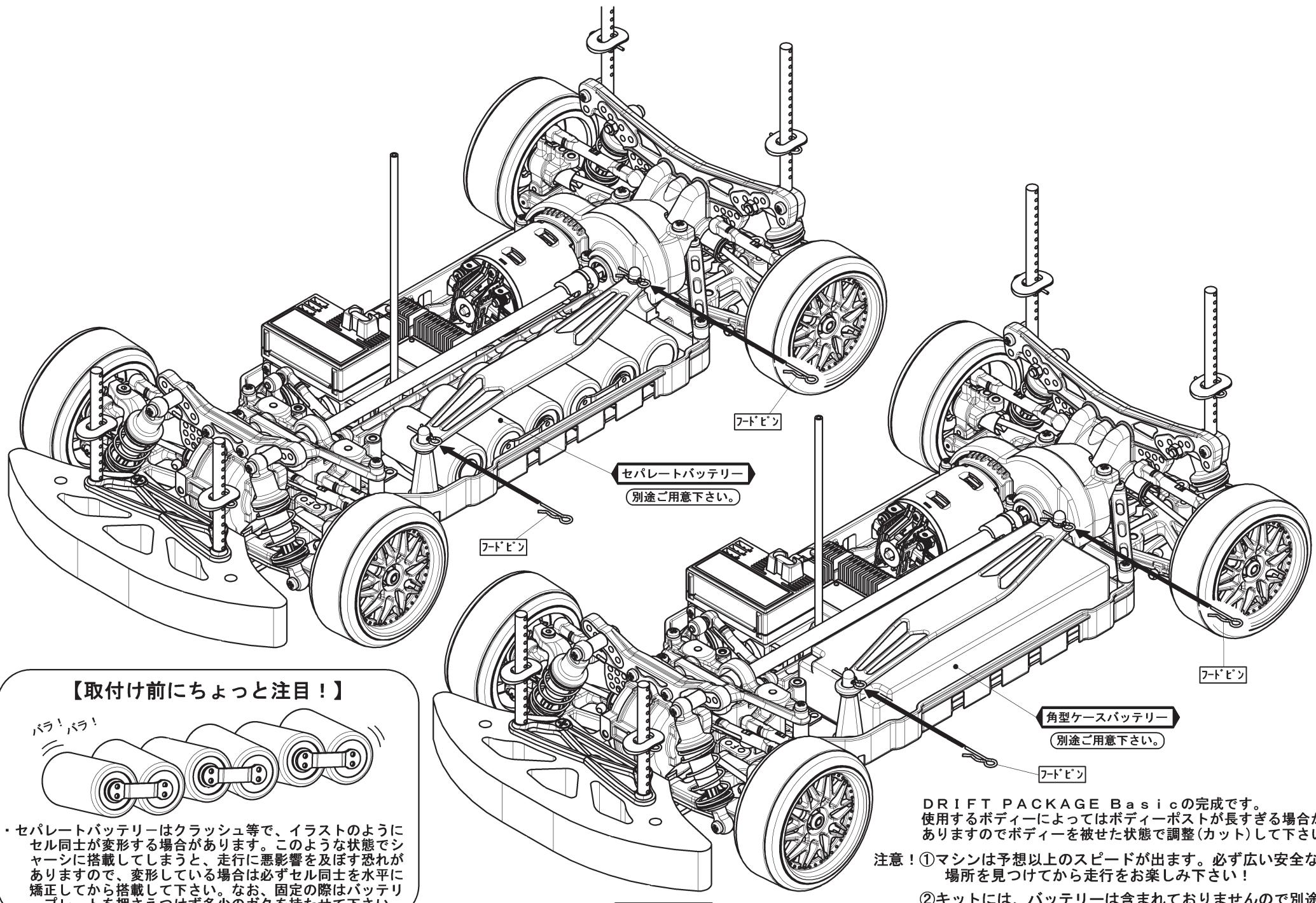
Page-22



【 反対側も同じ様に固定します。】

アクスルに(ホイルハブピン)をさし込み、(ディスク型ホイルハブ)をピンミゾにはめ込みます。(ハブ用Oリング)をさし込み、ホイルハブとホイルの6角を合わせ(M 4ナイロンナット)で固定します。





【取付け前にちょっと注目！】

バラ、バラ！

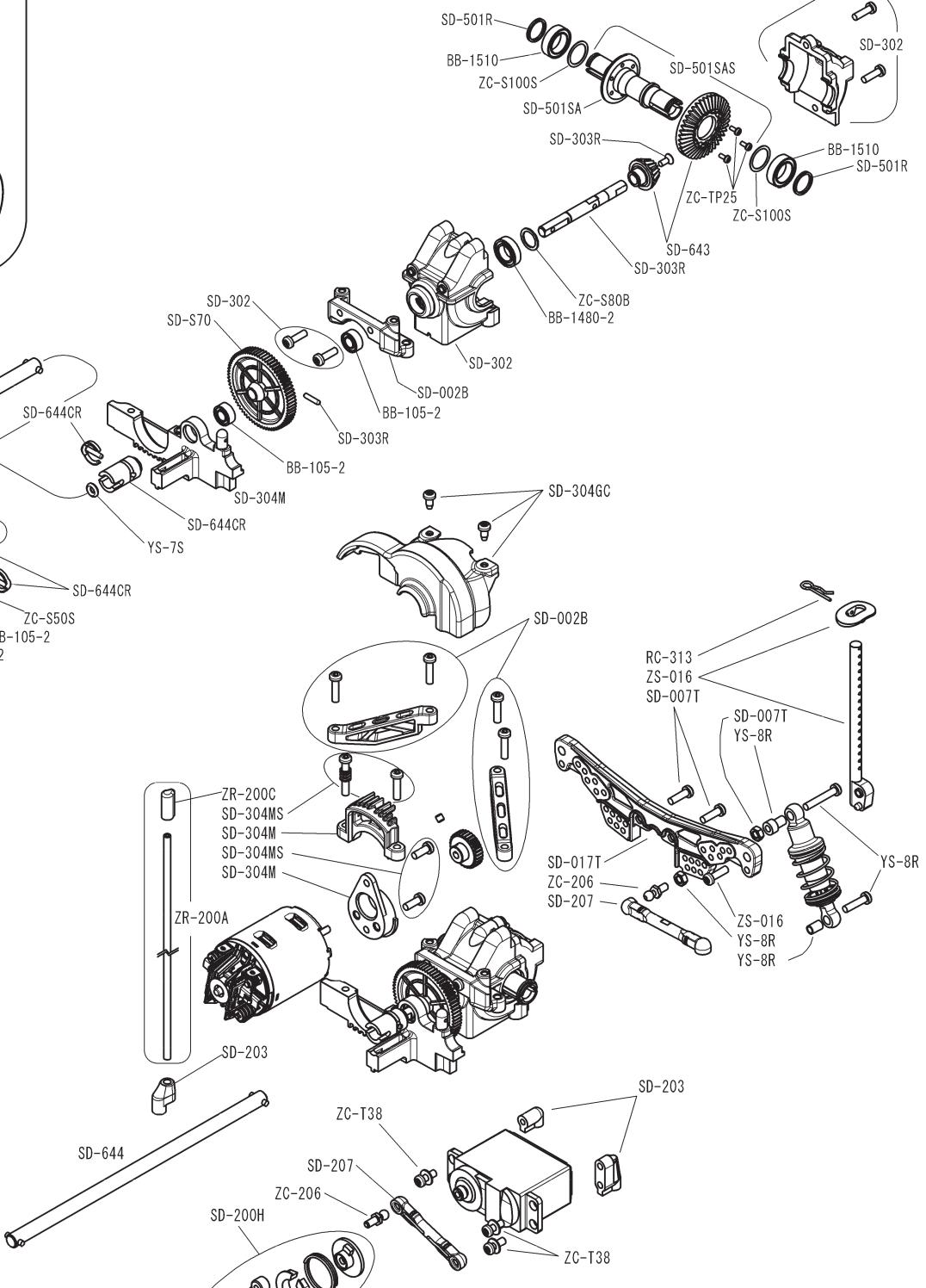
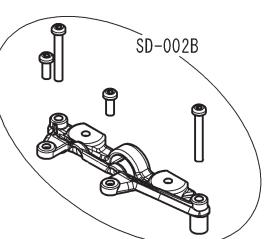
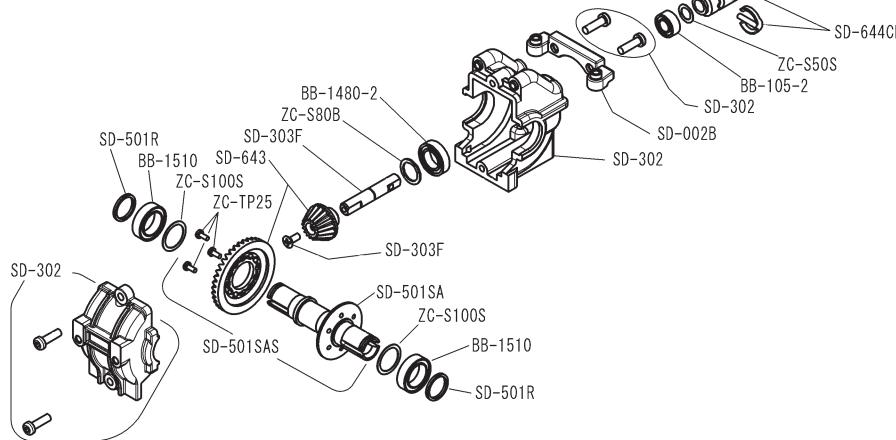
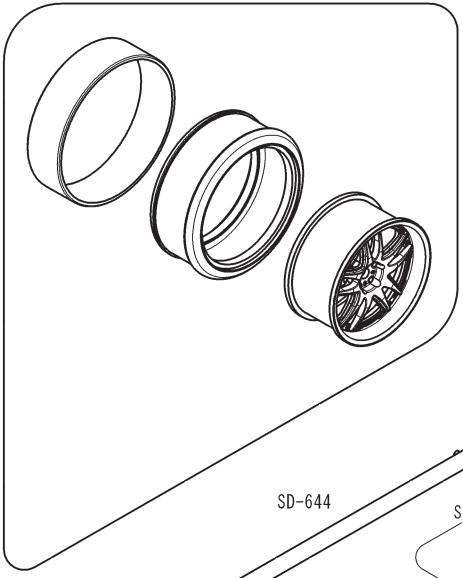
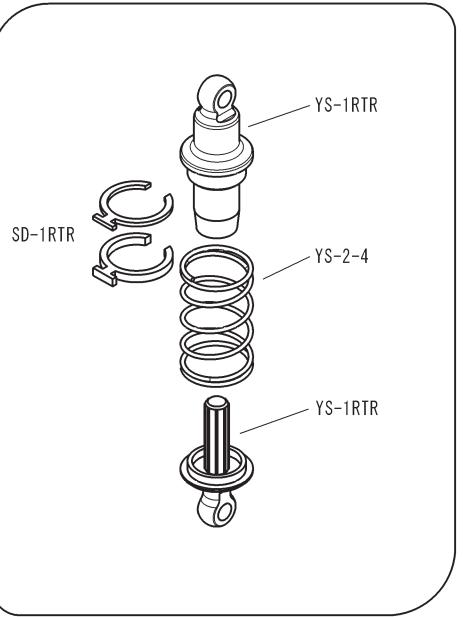
セパレートバッテリーはクラッシュ等で、イラストのようにセル同士が変形する場合があります。このような状態でシャーシに搭載してしまうと、走行に悪影響を及ぼす恐れがありますので、変形している場合は必ずセル同士を水平に矯正してから搭載して下さい。なお、固定の際はバッテリープレートを押さえつけず多少のガタを持たせて下さい。

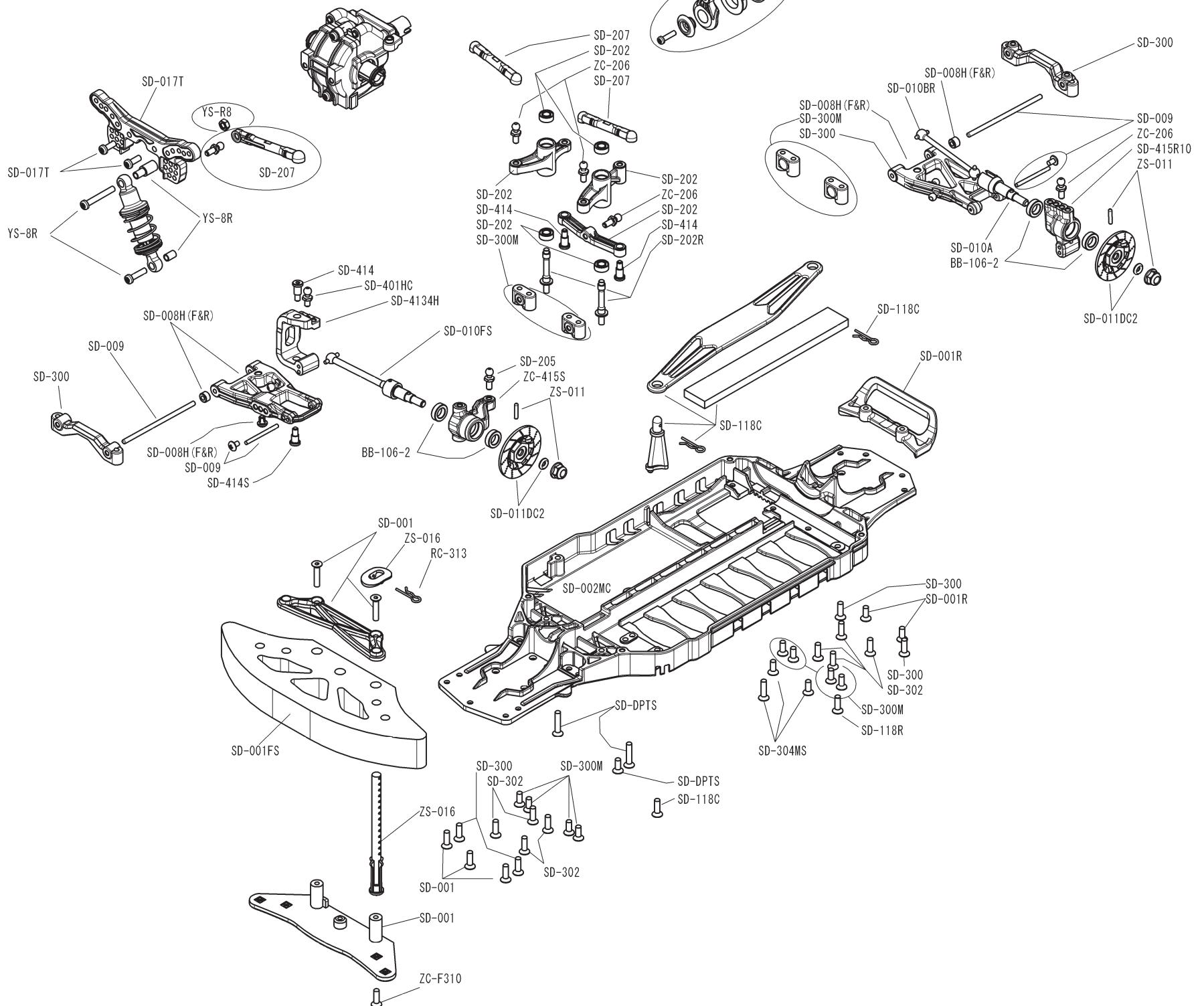
DRIFT PACKAGE Basic の完成です。
使用するボディーによってはボディーポストが長すぎる場合がありますのでボディーを被せた状態で調整(カット)して下さい。

注意！①マシンは予想以上のスピードが出ます。必ず広い安全な場所を見つけてから走行をお楽しみ下さい！

②キットには、バッテリーは含まれておりませんので別途ご用意下さい。

MEMO





DRIFT PACKAGEM SETTING SHEET

DATE / /

サーキット	<input type="checkbox"/>	環境	<input type="checkbox"/> インドア	<input type="checkbox"/> アウトドア
路面	<input type="checkbox"/> アスファルト	<input type="checkbox"/> コンクリート	<input type="checkbox"/> カーペット	
グリップ	<input type="checkbox"/> 高い	<input type="checkbox"/> 普通		
路面状況	<input type="checkbox"/> フラット	<input type="checkbox"/> ノンピー		

ドライバー

■フロント駆動



□ワンウェイ

□樹脂製 (SD-501DS)

□アルミ製 (BD-500A)

□トレーリー

(SD-415S)

■ステアリングブロック

□トレーリー



□TeamSUZUKIステアリングブロック (TS-2100)

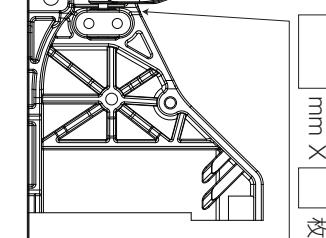
◀FRONT

■フロントサスアーム位置

□ mm × □ 枚

■サスアーム種類

□ノーマル (SD-008H)
□グラファイト (SD-008HG)

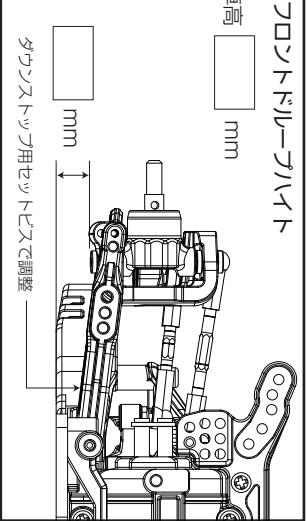


■ギャ比 スパー () ピッチ () 枚
ピニオン () ピッチ () 枚



■フロントドリーブハイ

車高 □ mm



■フロントダンパー

- ダンパー油圧 □ mm
- キャップ
- エアレーショーン (YS-8Y)
- ダイヤフラム (YS-8D)

- ビストン (YS-7-1)
- #1 □#2 □#3

- シリンダー
- プラスチック (YS-4SSS-4)
- アルミ (YS-4SSS-6)

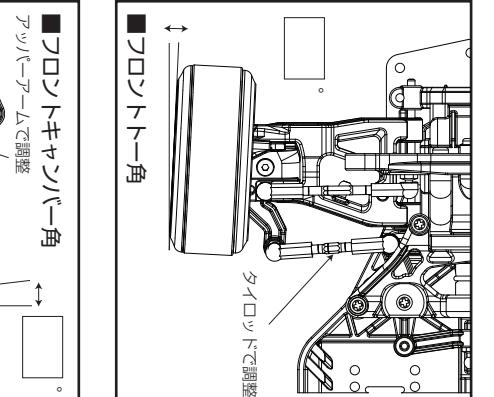
- スプリング
- （ ）
- バンブストップリング
- 枚

- スプリングカップ
- プラスチック (YS-6W)
- レイスピード (RS-15)

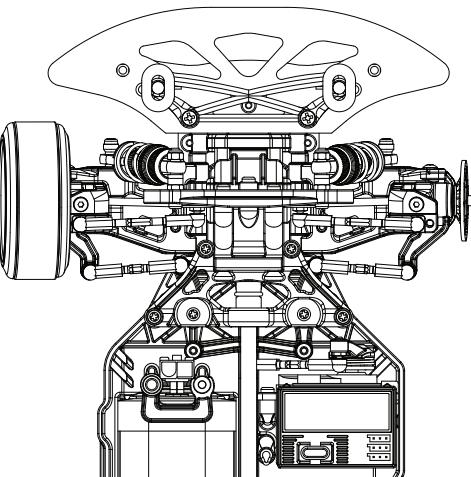
- ショックエンド (YS-6W)
- ショート
- ロング

- ダンパー全長 □ mm

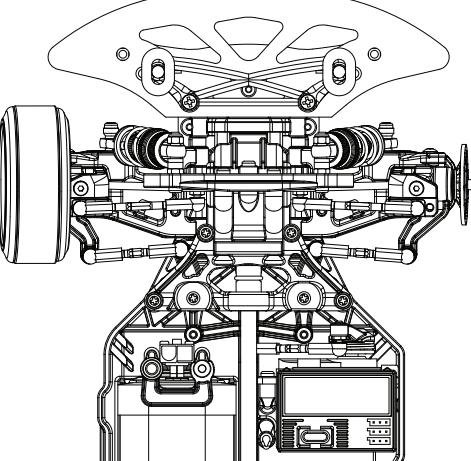
■フロントキャンバー角



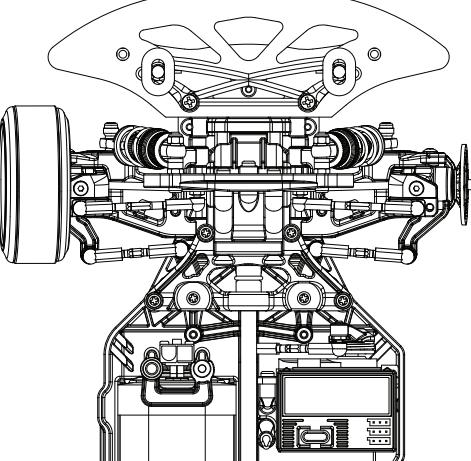
■バッテリー



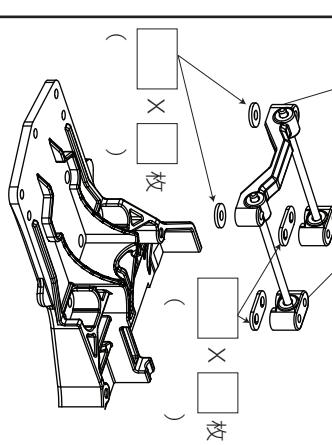
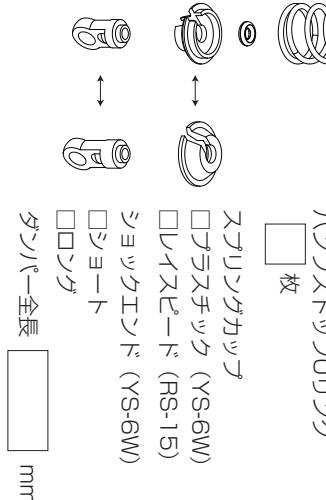
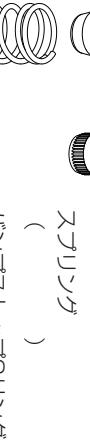
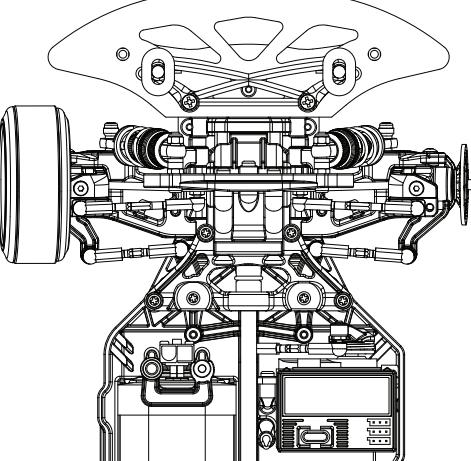
■フロントタイヤ、リング、ホイール



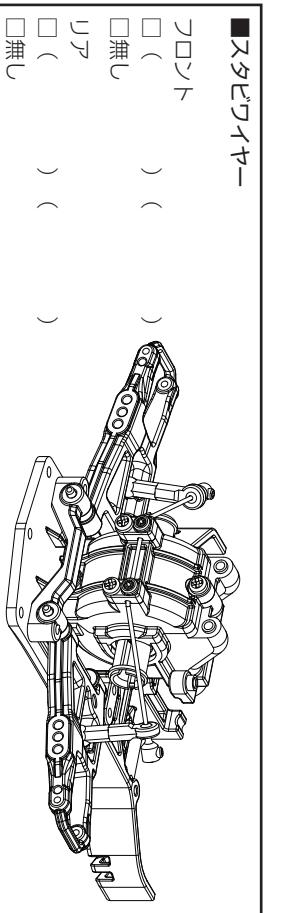
■フロントサスマウント



■フロントキャンバー角



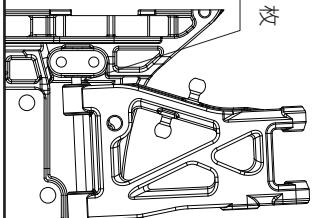
ボディ ()
ウイング ()
コメント



■リアサスアーム位置

□ mm × □ 枚

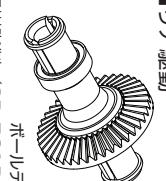
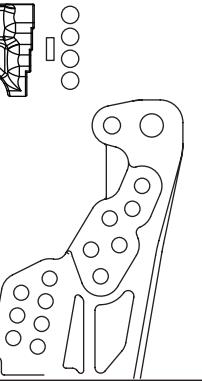
- サスアーム種類
- ノーマル (SD-008H)
- グラファイト (SD-008HG)



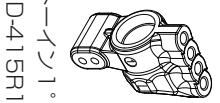
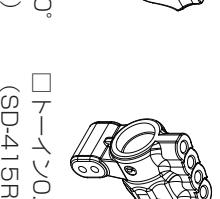
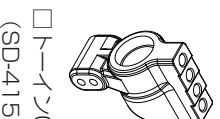
× 2.35 = ギヤ比 (: 1)

REAR

■アイアーム、ショック位置



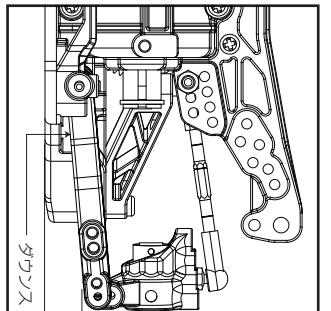
- リア駆動
- ボールデフ 橄榄脂製 (SD-501DS)
- アルミ製 (BD-500A)
- ソリッドアクスル 橄榄脂製 (SD-501SAS)
- アルミ製 (SD-501SAA)



ダンパー全長 □ mm

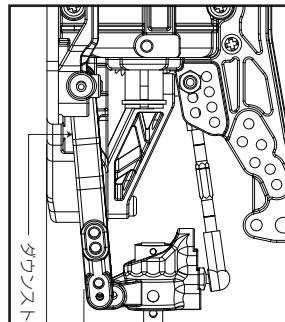
- トーン0° (TS-2101)
- トーン0.5° (SD-415R05)
- トーン1° (SD-415R10)
- TeamSUZUKI リアハブキャリア トーン0° (TS-2101)
- TeamSUZUKI リアハブキャリア トーン0.5° (TS-2106)

■リアドルーフハイト
車高 □ mm

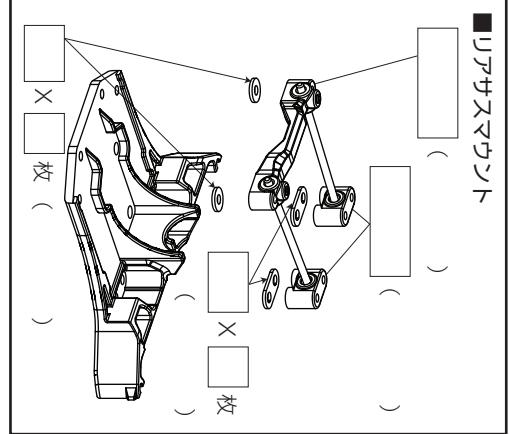


□ダウンストップ用セットビスで調整

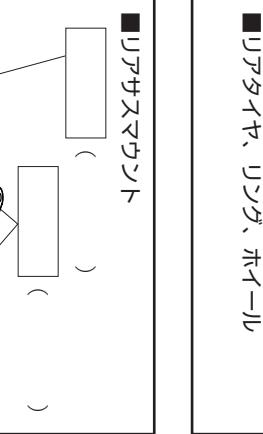
■リアドンバー
ダンパー油圧 □ mm



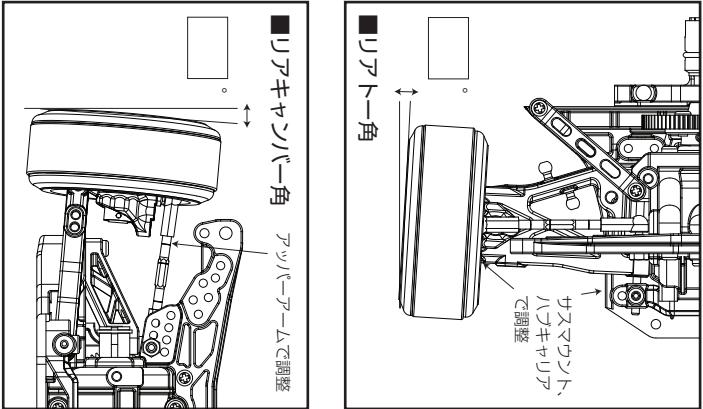
- リアダンパー
ダンパー油圧 □ mm
- キヤップ
エアレーシヨン (YS-8Y)
ダイヤフラム (YS-8D)
- ピストン (YS-7-1)
#1 #2 #3
- シリンドラー
プラスチック (YS-4SSS-4)
アルミ (YS-4SSS-6)
- スプリング
()
- バンブストップリング
□ 枚
- スプリングカップ
プラスチック (YS-6W)
レイスピード (RS-15)
- ショックエンド (YS-6W)
ショート
ロング



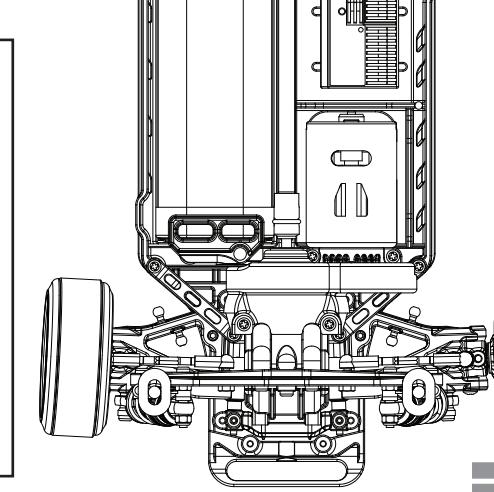
× □ 枚 ()



□ mm × □ 枚 ()



□ mm × □ 枚 ()



■モーター、ESC

■リアタイヤ、リング、ホイール

■リアサスマウント

□ mm × □ 枚 ()

□ mm × □ 枚 ()

□ mm × □ 枚 ()

貝塚市 TOP GEAR 貝塚店 072-432-7715

■ 兵庫県

尼崎市 ホビーショップ タムタム尼崎店 06-6496-6170
ボーリングアーチ 0790-452-5224
ラソング天国 三田店 0793-63-9559
TOY land Park 三田店 078-994-2194
有限公司 大手町店 078-92-3000
時商 RC パーク BeeTops 0795-22-7776
RC パーク BeeTops 0791-52-5847
Y.R.C アピルホビー 0792-32-5897

■奈良県

生駒市 上新機械 登美ヶ丘店 キッズランド 0792-94-6598
和歌山市 (株)日本精模型 RC センター 0734-55-9056
和歌山市 うちから模型 0734-46-5651
和歌山市 和歌山市 0734-77-5656

■ 和歌山県

田辺市 アサヒヤ模型 (株)日本精模型 RC センター 0739-92-2167
和歌山市 0743-59-0314
和歌山市 大和郡山市 大和郡山市 0745-53-5897
和歌山市 大和郡山市 大和郡山市 0745-53-5897

■ 鳥取県

鳥取市 スタートホビー 0877-31-2878
米子市 ポービーラジコン フォーマム 0875-53-5896
米子市 おおはう模型 米子店 0899-32-5959
米子市 おおはう模型 米子店 0899-32-5959

■ 島根県

出雲市 おおとり模型 0853-21-0459
松江市 0852-21-5571

■岡山県

岡山市 フジモトマル、岡山店 086-26-42269
岡山市 機動王 場 RC POWER ON 086-25-23905
岡山市 フラットピア 玉野店 086-29-7522
岡山市 TGM Factory 0863-31-4100
岡山市 トライランドマキノ 0868-22-72091
岡山市 大橋模型 Drop-P 0867-54-0311
笠岡市 0865-66-4563

■ 広島県

広島市 マルターハビー 0863-23-0977
広島市 模型のつちや 0868-22-2679
広島市 ラジコン天国 東山店 084-43-09150
広島市 ラジコン天国 玉野店 084-43-092466
福山市 玉屋模型店 德山店 0849-92-17505
福山市 ラジコンshop ラジまに 0849-33-1990
山口市 フジホービー 0859-22-1908

■ 山口県

岩国市 アトム模型 0867-32-4893
宇部市 (有)ムツク 0866-32-9221
宇部市 ラジコン天国 德島店 0864-21-2828
宇部市 ラジコン天国 下関店 088-62-3-5653
周南市 ラジコン天国 天草店 083-25-5523
周南市 ラジコン天国 德山店 084-31-5957
防府市 玉屋模型店 德山店 0853-22-1908

■ 香川県

高松市 レミヤン ホビーフラッグ タカマツ 087-84-16271
高松市 リックモードル 三木マイカーセンター 087-86-2003
高松市 RC Shop Crawlers 087-86-7072
高松市 シーサイドリンクアドバテージ 087-85-73-5558
香川町 ELEX 0883-24-9540
香川町 ホビーショップ井上 087-87-79-8445

■ 高知県

高知市 モーリッシュラップ デイトナ 088-83-3-4331
高知市 土居模型店 088-86-3-2249

■ 福岡県

福岡市 URAS (ユーラス) 093-50-4-5550
福岡市 ポーラーフライ F-1 ホームサーキット 093-66-5750
久留米市 SUPER DUCK COMPANY 0942-46-6600
大牟田市 K2 Factory 0942-25-2117
大牟田市 ラジコンラブラー 0942-55-4828
那珂川町 ラジコン天国 福岡商店 092-95-3-2828
那珂川町 プロテック 093-56-3-5550
北九州市 スーパーラジコン 博多店 093-43-7878
北九州市 西リヨモドル 小倉店 093-56-9336
北九州市 マリコモ模型 093-63-6349
北九州市 電動模型自転車道 093-56-2-281
北九州市 RAZLland 093-56-3-2161
北九州市 バトルスクスター サーキット 093-56-6-6614

■ 佐賀県

佐賀市 モテラーズ 松永 南部店 092-23-0288
佐賀市 MAX CIRCUIT 095-297-9951

■ 山梨県

甲州市 西湖模型 スーパーオートバックス 甲府店 055-22-2155
甲州市 ホビーショップ ウエスタン 095-95-05040
長崎市 RC HOUSE Boys'Heart 095-91-812010
大村市 ORCC HOBBY 090-8380-6019

■ 長崎県

佐世保市 西湖模型 スーパーオートバックス 薩摩店 026-22-2002
長崎市 ホビーショップ ウエスタン 0268-71-2677
長崎市 RC HOUSE Boys'Heart 0265-21-1655
大村市 神戸市 RC HOUSE Boys'Heart 0267-32-1680

■ 熊本県

合志市 D-Like 064-42-7711
宇城市 ホビーショップシオガキ 096-29-28640
熊本市 ZEPHYR 096-39-99-9005
熊本市 ラジコン天国 熊本店 096-38-8392
熊本市 益城町 096-28-48113

■ 大分県

宇佐市 RC ワールド USA 店 0977-33-2728
大分市 STEP UP 0977-52-8787
大分市 RC SHOP STEP ONE 0977-56-0781
宇佐市 ホビーラジコン ピーク 0977-56-0781
宇佐市 0977-56-0781

■ 宮崎県

都城市 ラジコン天国 宮崎店 (MHC) 0988-42-481
都城市 ホビーマスター ネクスト 0987-32-1899
都城市 ピーススタイル 0983-32-3819
鹿児島市 鹿児島市 099-23-8456
鹿児島市 鹿児島市 099-23-8456
鹿児島市 ホビーラジコン サーキット 099-23-8456
鹿児島市 宮野原市 0969-25-1133

■ 沖縄県

宮野原市 ラジコンショット SIRO 099-943-1846
宮野原市 宮野原市 099-887-72191
沖縄県 沖縄ラジコンセンター 099-887-72191

■ 北海道

釧路市 エローハーツ 鹿嶼新店 0138-34-2800
釧路市 エローハーツ 札幌里見店 011-583-3221
釧路市 エローハーツ 美幌店 01266-2-4424

■ 岩手県

盛岡市 エローハーツ 一関店 0191-31-3980
盛岡市 エローハーツ 一関店 0196-38-8763

■ 宮城县

仙台市 エローハーツ ラジコン天国 仙台店 022-32-2345
仙台市 オートバックス 仙台吉成店 022-27-4726
仙台市 カーテック 仙台店 022-247-3450
仙台市 スペーオートバックス 仙台東刈森 0228-22-8255
栗原市 栗原市 0224-55-2645

■ 秋田県

秋田市 エローハーツ 尾崎店 018-857-0302
秋田市 オートバックス 仙台吉成店 0187-86-0122
秋田市 イエローハーツ 横手店 0182-35-7077

■ 山形県

酒田市 オートバックス 酒田店 0234-24-8902
米沢市 オートバックス 米沢店 0234-26-2242

■ 福島県

会津若松市 イエローハーツ 尾崎店 018-857-0302
会津若松市 オートバックス 会津若松店 024-54-945-3356

■ 茨城県

水戸市 オートバックス 船橋店 029-42-24-0526
水戸市 オートバックス 船橋店 0294-945-3356

■ 埼玉県

戸田市 オートバックス 篠原店 049-52-40377
戸田市 本庄市 049-52-40377

■ 千葉県

千葉市 スーパーオートバックス 松戸店 043-424-8561
千葉市 松戸市 043-424-8561
相模原市 F-1 ホームサーキット 093-93-3-2445

■ 東京都

伊勢崎市 オートバックス 伊勢崎店 0270-26-4100
墨田区 ミスタークィーンズ 福島駅前店 0276-86-6556

■ 沖縄県

那覇市 スーパーオートバックス 那覇店 099-41-1212

■ インターネット通販

■ 三洋樹脂グループ ウエルカム <http://www.rakuten.ne.jp/gold/welc/>
■ モノコレオンラインショップ <http://www.monocole.com/>
■ RC Matrix Web STORE <http://www.rcmatrix.com/>
■ ドリラジコン <http://www.drc-king.com/>
■ HOT RC STORE <http://www.hotrcstore.jp/>
■ ホビーショッププロ <http://yokomo.shop-pro.jp/>
■ Top Gear <http://topgear-web.com/>
■ ディーアコスティニー ホビコム <http://hobbycom.jp/>
■ (社)都下shop <http://item.rakuten.co.jp/motor-myaku/c/0000002504/>

■ 商品の入手が困難な場合は・・・

お近くの模型店にて商品の入手が困難な場合は通販売をご利用下さい。
通常販売のお支払いは、先に代金を支払った場合で、ご注文される商品の合計金額に
手数料(5%)と送料(￥315)（商品の合計金額が￥5,000円以上の場合は無
料）を加算して現金留置又は郵便振替（口座番号 00110-6-365564）にて
ご注文下さい。商品受け取り時に代金を支払う場合は、インターネット又は
ファックスにてご注文下さい（着払・手数料別途かかります）。
お申し込みの際は商品番号、商品名、数量、お客様のご住所、お名前、電
話番号を必ず記入下さい。

通信販売受けメールアドレス、order@teamyokomo.com
通信販売受付FAX 03-5613-7552 (ヨコモ直通部)

AS A MANUFACTURER OF WORLD CHAMPIONSHIP WINNING CARS,

YOKOMO WILL CONTINUE TO PROVIDE THE BEST AVAILABLE TECHNOLOGY TO R/C ENTHUSIASTS ALL OVER THE WORLD.
ENJOY THIS PRODUCT KNOWING THAT YOU ARE DRIVING ONE OF THE BEST HANDLING R/C CARS EVER DESIGNED.



世界のブランド YOKOMO

ヨコモは競技用 R/C カー（ラジオコントロールカー）の専門メーカーです。その製品は、全日本選手権、全米選手権、ヨーロッパ選手権、そして R/C カーレースの最高峰である世界選手権レースでも優勝。世界の R/C カーマニアに愛用されています。